

2. 植物調査

2017 年度植物写真



イワデンダ (イワデンダ科)



クサソテツ (コウヤワラビ科)



カタクリ (ユリ科)



サワフタギ (ハイノキ科)



アクシバ (ツツジ科)



クサギ (クマツヅラ科)



キバナアキギリ (シソ科)



ケナシヤブデマリ (スイカズラ科)

2018 年度植物写真



サンショウモ (サンショウモ科)



トキソウ (ラン科)



カキツバタ (アヤメ科)



タヌキラン (カヤツリグサ科)



ヤマオダマキ (キンポウゲ科)



オオバクスミレ (スミレ科)



イワナシ (ツツジ科)



ミツガシワ (ミツガシワ科)

(1) 調査目的・背景

魚沼市は尾瀬国立公園や越後三山只見国定公園の広大な山岳地帯を有し、日本百名山の平ヶ岳や越後駒ヶ岳、二百名山の守門岳・荒沢岳等の山々が連なっており、魚野川や破間川、佐梨川などの多くの河川が流れ、雄大な自然環境の中で、さまざまな生物が生息している。

魚沼市は、市政誕生5周年記念に「魚沼市自然環境都市宣言」を行い、平成28年4月1日から魚沼市自然環境保全条例を施行した。

2011年度から実施している魚沼市自然環境保全調査事業で、植物相は2016年度までに確認種は約900種以上となった。

植物相調査は、2018年度で8年目を迎えこれまで魚沼地域の本格的調査が行われてこなかった地域の里山の植生も徐々に明らかにされつつある。

2017年度は、調査地を1か所に絞り、鳥屋ヶ峰を調査した。2018年度は、さらなる調査精度を上げていくために引き続き鳥屋ヶ峰の西面を調査したほか、魚沼市自然環境保全条例に基づく保全地区に指定した、池ノ山の池の現時点での植生実態を明らかにすることを目的に調査した。

(2) 調査地域の位置

2017年度・2018年度の調査地は、下記の2か所を選定し、調査を実施した。

1) 鳥屋ヶ峰

調査地は、東経138度59分、北緯37度19分付近に位置し、市内の里山としては、独立峰的な地形で里山の代表的な存在である。

また、長岡市と隣接する位置にあり、海岸平野部の植物と内陸魚沼の植物の接点にあることから、植物分類や地理学的見地から植生データが欲しい場所である。

市民にとっては、四方からアクセスが可能な軽登山、ハイキングコースとして、親しみやすい環境にある。

2017年度は、西側小平尾地区から入り稜線の北側、福山新田側の沢沿い、福山川から山麓を中心に山道沿い及び須原スキー場側無線中継局から山頂の稜線を調査した。

2018年度は、鳥屋ヶ峰山頂の西面、小平尾集落から外山集落にかけて、山麓から福山川の間を調査した。

2) 池ノ山の池

東経139度2分、北緯37度22分に位置する池とその周辺は、大規模な山体崩壊によってできた湖沼で、植物の泥炭が堆積してできた小規模の低層湿原である。

この湿原には、高層湿原に近い植生も見られ、旧守門村の文化財に指定されていた。町村合併後、魚沼市になってからも市の文化財（天然記念物）に指定されている地区である。

また、2018年2月、魚沼市環境保全条例の動植物等保全地区に指定しており、今後の経過を観察していく上で、現状の保全すべき生態系を把握するため調査を実施した。

(3) 調査方法

1) 2017年度調査体制

調査員は、リーダー、サブリーダー、記録員、写真担当、標本採取担当の5名で、調査範囲が広いので、A、B2班編成とした。

① 班編成

	リーダー	サブリーダー	記録係	写真係	標本採取
A班:	武藤 光佳、	小熊 敏一、	佐藤 郁子、	高橋 新一、	大原志津子
B班:	和田 齊、	貝瀬 正俊、	田中ミチ子、	大桃 好子、	井上美知子
				事務局員 星 全倫	

② 調査方法

調査員はリーダー・サブリーダーが同定を行い、記録係が野帳記録、写真係が写真撮影、同定が困難な種は標本を採取した。調査市民ボランティアは、調査員の補助を行った。

標本作成は、調査員が当日に押し花を作成し、その後の作業は社会福祉法人雪国魚沼福祉会が運営している就労継続支援施設「わかあゆ社」に依頼し、完成品の整理とまとめは魚沼自然大学が行った。

同定が困難な種は、標本を調査委員会委員の富永委員に同定支援及び写真の確認を依頼した。

③ 調査期間及び調査日

調査期間は5月から10月まで延9回調査した。

調査日は、下記のとおりである。

5月2日、5月12日、5月23日、5月27日、6月27日、7月20日、8月17日、
9月16日、10月27日

2) 2018年度調査体制

調査地が2カ所のため、2班編成とし、担当地区を分担した。

調査員は、リーダー、サブリーダー、記録員、写真担当、標本採取担当の5名の班編成とした。

① 班編成

	リーダー	サブリーダー	記録係	写真係	標本採取
A班：	武藤 光佳、	小熊 敏一、	大桃 好子、	高橋 新一、	田中ミチ子
B班：	和田 齊、	貝瀬 正俊、	星 澄子、	井上美知子、	星 全倫

A班は鳥屋ヶ峰を担当し、B班は池ノ山の池を担当した。

② 調査方法

調査方法は、2017年度と同様とした。

③ 調査期間及び調査日

1) 鳥屋ヶ峰

調査期間は5月から9月まで延6回調査した。

調査日は下記のとおりである。

5月1日、5月17日、6月6日、6月26日、7月19日、9月28日

2) 池ノ山の池

調査期間は5月から9月まで延6回調査した。

調査日は下記のとおりである。

5月17日、6月6日、6月26日、7月11日、7月25日、9月30日

(4) 調査結果

1) 調査結果

2017年度の調査地における確認種数は、125科539種(亜種・品種を含む。以下同じ。)であった。

2018年度は鳥屋ヶ峰が116科437種で、池ノ山の池が99科313種であった。鳥屋ヶ峰は2年で合計128科585種となった。

絶滅危惧種一覧表及び確認種目録は別表に記載した。

なお、目録の科名、和名、学名は米倉浩司・梶田忠(2003～)「BG Plants 和名－学名インデックス」(YList)により、科名の分類体系はLAPGⅢ(2009)を使用した。並び順はLAPGⅢの科名順で学名のアルファベット順とした。

また、以前の報告書では科名の分類体系は新エングレー(Melchior and Werdermann eds. 1964;和名は清水1994)を使用していた。今回LAPGⅢ(2009)を使用したことから、確認科数が142科だったものが153科となり、確認種数は2018年度調査完了時点で923種となった。

2) 確認された絶滅危惧種

2017年度の調査結果のうち、新潟県レッドリスト(新潟県第2次レッドリスト 2014年)、環境省レッドリスト(環境省第4次レッドリスト 2012年)に記載されている種は8科10種、2018年度では21科23種であった。あわせて、2011年度～2018年度の調査で確認されたレッドリスト掲載種をまとめた(表2-1)。

表2-1 レッドリスト掲載種一覧

No.	科名	和名	学名	環境省RL	新潟県RDB	備考
1	ヒカゲノカズラ科	ヤチスギラン	<i>Lycopodium inundata</i> (L.) Holub		V U	
2	トクサ科	ミズドクサ	<i>Equisetum fluviatile</i> L.		V U	
3	ウラボシ科	ウラボシ	<i>Diplopterygium glaucum</i> (Houtt.) Nakai		N T	
4	サンショウモ科	サンショウモ	<i>Salvinia natans</i> (L.) All.	V U	V U	
5	オシダ科	ウスヒメワラビ	<i>Acystopteris japonica</i> (Luerss.) Nakai		V U	
6	オンダ科	ツルデンダ	<i>Polystichum craspedosorum</i> (Maxim.) Diels		N T	
7	マツ科	カラマツ	<i>Larix kaempferi</i> (Lamb.) Carrière		L P	栽培・逸出
8	ジュンサイ科	ジュンサイ	<i>Brasenia schreberi</i> J.F.Gmel.		V U	
9	スイレン科	ヒツジグサ	<i>Nymphaea tetragona</i> Georgi		V U	
10	ウマノスズクサ科	ミチノクサイシン	<i>Asarum fauriei</i> Franch.	V U	V U	
11	ウマノスズクサ科	ユキグニカンアオイ	<i>Asarum ikegamii</i> (F.Maek. ex Y.Maek.) T.Sugaw.		N T	
12	ウマノスズクサ科	コシノカンアオイ	<i>Asarum megacalyx</i> (F.Maek.) T.Sugaw.	N T	N T	
13	サトイモ科	ザゼンソウ	<i>Symplocarpus renifolius</i> Schott ex Tzelev		V U	
14	オモダカ科	アギナン	<i>Sagittaria aginashi</i> Makino	N T	N T	
15	トチカガミ科	ヤナギスプタ	<i>Blyxa japonica</i> (Miq.) Maxim. ex Asch. et Gürke		V U	
16	トチカガミ科	ミスオオハコ	<i>Ottelia alismoides</i> (L.) Pers.	V U	V U	
17	ヒルムシロ科	フトヒルムシロ	<i>Potamogeton fryeri</i> A.Bern.		N T	
18	ラン科	サワラン	<i>Eleocharis japonica</i> (A.Gray) F.Maek.		E N	
19	ラン科	ミスチドリ	<i>Platanthera hologlottis</i> Maxim.		V U	
20	ラン科	トキシウ	<i>Pogonia japonica</i> Rchb.f.	N T	E N	
21	アヤメ科	ヒメジャガ	<i>Iris gracilipes</i> A.Gray	N T	N T	
22	アヤメ科	カキツバタ	<i>Iris laevigata</i> Fisch.	N T	V U	
23	キンカクソ科	オモト*	<i>Rohdea japonica</i> (Thunb.) Roth		N T	栽培・逸出
24	ミクリ科	ミクリ	<i>Sparganium erectum</i> L.	N T	N T	
25	ミクリ科	ナガエミクリ	<i>Sparganium japonicum</i> Rothert	N T	N T	
26	カヤツリグサ科	オタルスゲ	<i>Carex otaruensis</i> Franch.		N T	
27	カヤツリグサ科	サギスゲ	<i>Eriophorum gracile</i> K.Koch		N T	
28	カヤツリグサ科	シズイ	<i>Schoenoplectus nipponicus</i> (Makino) Soják		N T	
29	イネ科	ユキクラヌカボ	<i>Agrostis hideoi</i> Ohwi	E N	N T	
30	イネ科	ヒロハノドジョウツナギ	<i>Glyceria leptolepis</i> Ohwi		N T	
31	メギ科	イカリソウ	<i>Epimedium grandiflorum</i> C.Morren var. <i>thunbergianum</i> (Miq.) Nakai		N T	
32	キンポウゲ科	ヤマオダマキ*	<i>Aquilegia buergeriana</i> Siebold et Zucc. var. <i>buergeriana</i>		V U	栽培・逸出
33	キンポウゲ科	エンコウソウ	<i>Caltha palustris</i> L. var. <i>enkoso</i> H.Hara		V U	
34	キンポウゲ科	バイカモ	<i>Ranunculus nipponicus</i> Nakai var. <i>submersus</i> H.Hara		V U	
35	ミソハギ科	ミスマツバ	<i>Rotala mexicana</i> Cham. et Schlttdl.	V U	V U	
36	マメ科	フジカンソウ	<i>Hylodesmum oldhamii</i> (Oliv.) H.Obashi & R.R.Mill		V U	
37	ニシキギ科	オオシラヒゲソウ	<i>Parnassia foliosa</i> Hook.f. et Thomson var. <i>japonica</i> (Nakai) Ohwi		V U	
38	オトギリソウ科	トモエソウ	<i>Hypericum ascyron</i> L. subsp. <i>ascyron</i> var. <i>ascyron</i>		V U	
39	アオイ科	カラスノゴマ	<i>Corchoropsis crenata</i> Siebold et Zucc.		L P	
40	タデ科	ノダイオウ	<i>Rumex longifolius</i> DC.	V U	V U	
41	アジサイ科	クサアジサイ	<i>Cardiandra alternifolia</i> Siebold et Zucc.		L P	
42	ツバキ科	チャノキ	<i>Camellia sinensis</i> (L.) Kuntze		V U	栽培・逸出
43	キョウチクトウ科	スズサイコ*	<i>Vincetoxicum pycnostelma</i> Kitag.	N T	V U	
44	ムラサキ科	エチゴルリソウ	<i>Omphalodes krameri</i> Franch. et Sav. var. <i>laevisperma</i> (Nakai) Ohwi		V U	
45	オオハコ科	サフトウガラシ	<i>Deinostema violaceum</i> (Maxim.) T.Yamaz.		N T	
46	オオハコ科	アブメ	<i>Dopatrium junceum</i> (Roxb.) Buch.-Ham. ex Benth.		V U	
47	オオハコ科	ムシクサ(広義)	<i>Veronica peregrina</i> L.		N T	
48	タヌキモ科	ホザキノミカキグサ	<i>Utricularia caerulea</i> L.		V U	
49	ミツガシワ科	ミツガシワ	<i>Menyanthes trifoliata</i> L.		V U	
50	キク科	ノニガナ	<i>Ixeris polycephala</i> Cass.		V U	
51	キク科	オオニガナ	<i>Nabalus tanakae</i> Franch. et Sav. ex Y.Tanaka et Ono		V U	
52	スイカズラ科	オミナエシ	<i>Patrinia scabiosifolia</i> Fisch. ex Trevir.		E N	栽培・逸出

注) * は、2017年度または2018年度調査で確認された種

カテゴリー 一覧

カテゴリー	環境省	新潟県
絶滅 (EX)	日本ですでに絶滅したと考えられる種	新潟県ですでに絶滅したと考えられる種
野生絶滅 (EW)	飼育・栽培下、あるいは自然分布域の明らかに外側で野生化した状態でのみ存続している種	飼育・栽培下でのみ存続している種
絶滅危惧Ⅰ類 (CR+EN)	ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの	絶滅危惧Ⅰ類 (EN)
絶滅危惧ⅠB類 (EN)	ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの	絶滅の危機に瀕している種
絶滅危惧Ⅱ類 (VU)	絶滅の危険が増大している種	絶滅の危険が増大している種
準絶滅危惧 (NT)	現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧Ⅰ」に移行する可能性のある種	現時点での絶滅危険度は小さいが、生息・生育条件の変化によっては「絶滅危惧Ⅰ」として上位ランクに移行する要素を有するもの
情報不足 (DD)	評価するだけの情報が不足している種	
絶滅のおそれのある地域個体群 (LP)	地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの	保護に留意すべき地域個体群

備考欄に「栽培・逸出」とある種は、栽培状態にあるものまたは栽培されている植物が管理下から外れて野生化したもの。

(5) 2017年度・2018年度植物調査の評価と今後の展望

魚沼市自然環境保全調査委員会副委員長

富永 弘

1. 調査地域（鳥屋ヶ峰西面、池ノ山の池）の選定理由と概要

大局的に見れば、魚沼市の植物相は新潟県の海岸平野部とは異なり、どちらかと言えば県境近くの山地と類似することが知られている。近接しているとも言える、旧長岡市や小千谷市周辺の植物相と比べると、そのことはより明確になる。両者よりも県境の山地に近く、気候要素も異なるので当然のことなのでしょうが、乱暴に言えば「魚沼市の里山には平野部の植物が少なく、県境山地と類似の植物が多い」のだ。このため、長岡市の平野部に続く山地に近い鳥屋ヶ峰周辺は、ぜひ調査したい場所だった。そして、両市や市内各地の調査地と比較しながら、海岸平野部と県境山地の間に位置する魚沼市の植物相について、地理的分布の観点から分析することが期待されていた。

鳥屋ヶ峰の西側山域は全体的に見て乾燥気味であり、大きな沢があるものの、空中湿度の高い林はほとんど見られない。大きな沢の両岸は、切り立った崖となっている部分が目立つ。広神ダムの完成で水没した場所もある和田川の折中溪谷は、両岸がほぼ垂直の20m以上の崖となっている。旧広神村と旧守門村にまたがるこの地域を調査地として選定したのは、魚沼市里山の植物相の解明に不可欠の場所と考えてのことだった。その理由は、以下のようなものである。

- ・市の里山の地理的な中心とも言える位置を占めていること
- ・独立峰とは言えないまでも、山体がある程度の面積で一体的にまとまっていること
- ・現在まで、植物相の調査がほとんど成されていないこと
- ・海岸平野部に続く長岡市の山地に近い位置にあること
- ・魚沼市各地の既存植物相との比較が待たれていたこと

池ノ山の池は、古くから水生植物・抽水植物・湿生植物の宝庫としてよく知られている。理科センターの調査記録もあり、魚沼市誕生前から、守門村の天然記念物に指定されてきた場所である。周知のように、耕地や宅地の開発、湿田の乾田化、コンクリート水路の普及、埋め立て、護岸整備等によって水湿地の植物群は、全国どこでも絶滅危惧状態となっている。この調査地は、絶滅危惧種に指定されている貴重な植物も多く、盗掘や踏み荒らしも問題になってきた。

ある意味では自然の変化（遷移）とも言えるのだが、乾燥化や周辺水田の耕作環境の変化に伴い、水面面積や湿地の減少などが目立つようになっている。長い間、詳しい調査がなされていなかったため、かつての植物相との比較や今後の環境保全の基礎資料とすべく、調査

地に選定した。

2. 調査結果の概要

鳥屋ヶ峰西面の調査地では、市内での確認は初めてとなる、カワミドリ、ウシクサ、アワゴケ、キバナイカリソウなどの生育が確認されている。全国的な分布状況や新潟県内の分布に照らしても、意義の大きい興味深い発見だった。また、カキツバタ、ヤチスギラン、アギナシなどの湿地生の絶滅危惧種の分布も確認された。滝之又地区の外山集落周辺には、池沼や放棄水田が目立ち、様々な湿生植物が多く見られた。中でも、アギナシの個体数が非常に多いことが印象的だった。

池ノ山の池は、久しぶりの詳しい調査だったが、かつての植物目録と比較できる資料を調整することができた。カキツバタ、ノハナショウブ、フサモ、ウキヤガラなど多くの水湿地の植物を確認するとともに、今回の調査で新たに見出された植物もあり、保留（検討）扱いとして、目録に追加すべく同定作業を継続中の植物もある。

3. 注目すべき植物

・ウシクサ（イネ科）

何の変哲もない、全く目立たない路傍の雑草だが、市内のほかの調査地では確認できていない。魚沼市では、おそらく最初の記録だと思われる。新潟県内及び魚沼地域における現在の分布状況は不明である。県境に近い津南町と十日町市の信濃川河川敷に記録があるが、どちらも生育は稀であるようだ。図鑑等の記述によれば、「関東以西に広



図 2-1 ウシクサ

く生育し（太平洋側は、宮城県まで記録がある）、本州と四国の9府県でレッドリストに掲載されて、既に絶滅したと推定している県もある」とのことだ。新潟県内にも広く散在的に記録があるが、最近の生育情報はほとんど無いのではと思われる。新潟県でも、絶滅危惧状態かそれに近いことが推測される。

調査委員により、2018年の夏に、市内の干溝で新たな産地が確認されている。目立たずに、見落とす可能性が小さくないと思われる植物なので、「市内の他所にも生育しているのではないか？」と気になるところだ。今後の調査では、見落とさないように意識すべき植物の一つである。

・カキツバタ（アヤメ科）

湿地に群生することが多い、新潟県の絶滅危惧種とされている植物で、美しい花を咲かせるアヤメやノハナショウブの仲間である。群生地では、観光名所となっているところもある。以前から知られていた池ノ山の池での生育が確認され、鳥屋ヶ峰の調査地では、調査委員が滝之又集落の周辺で確認している。池ノ山の池には、ノハナショウブも生育している。カキツバタとノハナショウブは、遠目には同じように見えるが、前者は葉の幅が広く葉の中脈は目立たない。後者は、葉の幅が狭く中脈がよく目立つ。また、ショウブは、鮮やかな色の目立つ花をつけない、サトイモ科の全く別の植物である。



図 2-2 カキツバタ



図 2-3 ノハナショウブ

・ジュンサイ（スイレン科）

水面に葉を浮かべる水生植物で、古い池やため池に生える。ぬめりある若芽の部分を吸い物等に利用することがあるので、名前はよく知られている。詳しく調べると、魚沼市や近傍の池などでも、意外とあちこちに生育している。鳥屋ヶ峰西側の山裾で、調査委員が確認した。

・フサモ（アリノトウグサ科）

池ノ山の池で確認された、水中（場合により水位低下による泥湿地）に生える植物。近似種のオグラノフサモは新潟県の絶滅危惧種とされていますが、本種は指定されていない。しかし現在は、魚沼市内で生育が確実な場所は、この調査地以外には不明である。魚沼市においては、非常に貴重な産地ということになる。



図 2-4 フサモ

・ヤチスギラン（ヒカゲノカズラ科）

湿地に生えるヒカゲノカズラやトウゲシバの仲間、北方系の植物。県内では、やや標高の高い湿地を中心に普遍的に分布するが、湿地の乾燥化などにより絶滅危惧種とされている。鳥屋ヶ峰の一角ともいえる福山新田周辺には、多く生育している。今回の調査地内では、鳥屋ヶ峰山頂から東に延びる尾根の一角で確認されている。

・カワミドリ (シソ科)

草丈が1mを超えるまでになる草本です。新潟県内に広く散在的に分布していますが、上越市付近から魚沼地域、長岡市近辺にかけて、広い分布未確認地域があるとされていた。魚沼地域では湯沢町に記録があるが、それ以外の生育地は確認されていないようだ。調査委員が、鳥屋ヶ峰の調査地域で確認した。植物体も大きく花も目立つと思われるが、魚沼市内では他には見出されていない。県内分布を考えたときに、興味深い産地となる。



図 2-5 カワミドリ

・アワゴケ (オオバコ科)

日本で最も小さい陸上植物とも言える、草丈わずか数センチ程度の植物。植物体は目立たず、極めて小さいものの、立派な花や実をつける。結実した個体が、調査委員によって小平尾地内で確認されている。暖地に多い植物であり、新潟県内で発見されたのは、そう古いことではない。発見当初は、極めて珍しいと話題になったが、その後各地から発見されている。魚沼市周辺では、小千谷市で記録されている。魚沼市や南魚沼市で意識して採られてきたが、小平尾以外ではまだ見つかっていないようだ。

・キバナイカリソウ (メギ科)

本種は、以前の調査の折に、() 付きでのリスト掲載を検討したこともあった。結果的に、保留・要精査としてきた植物。今回の調査で、鳥屋ヶ峰西面の滝の又地内で確認された。



図 2-6 キバナイカリソウ

イカリソウの仲間は、分類が非常に微妙である。トキワイカリソウは、花の色や葉の形ではほとんど区別できないくらいイカリソウに酷似し、葉が越冬する点で識別されている。キバナイカリソウは、花がやや大きい傾向にあるが、他種からは花の色のみで区別されている(黄色ではなく、わずかにクリーム色を帯びる程度)。本種の県内分布は特徴的で、県の北部や福島県との県境近くに多く、魚沼地域での生育実態は明らかではない。

これまでの魚沼市の調査報告書では、魚沼地域のキバナイカリソウやトキワイカリソウの記録について、「白花のイカリソウを誤認した場合が少なくないのでは?降雪前後の葉を見て、トキワイカリソウと誤ったのではないか?」と記述してきた。現時点では、この見解を見直すことは、時期尚早だと考えている。キバナイカリソウは花色のみで区別されている種であり、残念ながら標本では確認が極めて難しいのだ。新潟県内の分布は、上述の県北部や阿賀野川流域のほか、見附市付近から長岡市付近にかけても生育するとの情報がある。しかし、魚沼地域の分布密度は、極めて小さいと考えられている。今回の魚沼市における確

認場所は、キバナイカリソウの生育が確認されている地域に隣接するような位置にあり、引き続き精査が必要であることに変わりはありません。

・コシジヒキオコシ (?)・・・(シソ科)

鳥屋ヶ峰の調査で、雑種とされるコシジヒキオコシかと思われる個体が確認された。この仲間(ヤマハッカ属)は、よく自然雑種を作ることが知られている。新潟県植物目録編集委員会による「新潟県維管束植物目録(2016)」では、同じ仲間のコシジヤマハッカについて、県内の生育記録の証拠が不十分ということで「要検討」とする一方で、本種コシジヒキオコシについては、掲載されていない。原記載などと照合し、本種と確認された場合には、必要な報告をなすべき発見である。



図 2-7 コシジヒキオコシ(?)

・タヌキモ (?)・・・(タヌキモ科)

タヌキモは、水中に生育する(根がなく、水中に浮遊して生活する)有名な食虫植物。夏に黄色の花を咲かせ、水中の植物体には多数の捕虫囊があり、その中に虫の不消化部分の黒いカスがよく見られる。一般の認識とは異なり、水の上の池や溜池を少し探せば、容易に見つかる場合が多い。ただし、新潟県内では、「タヌキモ」ではなく「イヌタヌキモ」という種類であることがほとんどである。両者の区別は難しいのだが、越冬芽の形で識別するのが最も分かりやすいと思われる。タヌキモの越冬芽はほぼ球形であり、イヌタヌキモは細長い形(楕円体)をしている。魚沼市では、確実に「タヌキモ」と同定された個体は確認されていないようだ。池ノ山の池で見つかったものがどちらに当たるかを、確認する必要がある。どちらであっても、絶滅危惧種に指定されているが、タヌキモと同定されることを期待したいと思う。



図 2-8 タヌキモ(?)

池ノ山の池では、スゲの仲間など、タヌキモ以外にも同定を保留している植物があり、精査が必要である。

・オトメエンゴサク (ケシ科)

エンゴサクの仲間は種内の変異が大きいことが知られている。かつて、新潟県内に生育する花の大きいエンゴサクは(ミチノクエンゴサクは、明らかに花が小さい)、エゾエンゴサクとヤマエンゴサク



図 2-9 オトメエンゴサク

の2種と言われてきた。魚沼市の調査でも、初期のころは、目録に「ヤマエンゴサク」と掲載している。研究が進んだ結果、新潟県に分布するものはオトメエンゴサクとされ、エゾエンゴサクは生育していないと考えられている。

改訂された平凡社の「日本の野生植物」の記載を参照した上で、オトメエンゴサクを新種として発表された方に問い合わせた。魚沼市のエンゴサクは、ヤマエンゴサクでもエゾエンゴサクでもなく、「オトメエンゴサク」とすべき——との回答を受けている。

④今後の課題と展望

鳥屋ヶ峰周辺の調査は、次年度以後に山体東面に場所を移すことになるだろうが（一部は実施済み）、ここ2年間の調査と併せて、鳥屋ヶ峰山塊の植物相解明（リストの調整）が当面の課題となる。リストの完成後には、市内の他の調査箇所や市外（特に長岡市、小千谷市、南魚沼市など）のリストと比較する必要がある。それらの異同を明らかにした上で、気候、地形、地質、地史等の面から分布要因を解明することが期待される。比較の精度を確保するためには、リストの完成度を上げることが不可欠である。可能であれば、補足調査の機会を設けるなどして、少しでもリストを充実させることが望まれる。もちろん完全なリストの作成は現実的には不可能だが、遺漏の大きなデータを比較しても、正しい結果を導くことができないのは明らかである。限られた条件での調査なので、やむを得ない面はあるが、改めてリストを見なおしてみると、確認種数がやや少ないような気もする。もう少し補完する余地があるようにも思える。同じことは、ここ2年の調査だけではなく、今までの調査にも言えそうだ。いかなる調査や統計においても、元のデータが不完全であれば、得られる結果の不完全さが増幅される場合がほとんどであろう。

魚沼市の調査も足掛け10年を超え、一つの節目とも言うべき地点に到達している。改めて今までの報告書を通覧すると、ある程度のまとめをすべき段階であることがはっきりする。継続してきた調査の当面の目標は、魚沼市の里山の植物相解明であった。つまり、各調査地の植物目録（リスト）の作成である。毎年のリスト作成に当たっては、リスト掲載までに至らずに、“保留・要検討”としてきた種類も少なくない。ほぼ年度ごとに新しい調査地を選定してきたので、結果として“保留”事項の再検討がなされずに、宿題が累積し、リストの精度が高まらないままとなっている。今後の調査においては、「市民参加型」の好ましい特徴を継続しながら、専門的な視点からの助言も得られるような体制整備も検討すべきかもしれない。また、以前の報告書にも記載されているが、同様の観点から、保管中の標本の管理状況や活用方法への留意も必要である。

各年度の調査結果を精査した上で、継続してきた調査の全体をまとめ、たとえば「魚沼市里山の自然」などの形にすることが望まれる。これまでの調査結果をまとめた形にすると、必ずや新しい事実が浮かび上がり、究めるべき課題も明らかになるはずである。それはまた、今後の調査（里山調査の密度や精度の向上、奥山・高山の調査など）を展望するにしても有意義であり、必用なことだと思う。そして、改めて市民に魚沼市の自然に関心を抱いてもら

う、絶好の機会にもなるはずである。簡単な作業ではないだろうが、これまで費やしたエネルギーを有効に生かすためにも、実現を強く期待する。

(6) 参考文献

- ・畔上能力 編 2005年 「山溪ハンディ図鑑2 山に咲く花」 山と溪谷社
- ・池上義信 監修 石沢進 編集 1980年～2000年「新潟県植物分布図集第1集～第20集」植物同好じねんじょ会
- ・石沢進 企画・監修 1998年 「越後＝新津丘陵に生きる 里山の植物」 (財)新潟県都市緑化センター
- ・岩槻邦男 編 2006年 「日本の野生植物 シダ」 平凡社
- ・魚沼市市民課環境対策室 編 2012年 「魚沼市植物相調査 中間報告書」 魚沼市
- ・魚沼市環境課環境対策室 編 2012年 「平成24年度魚沼市自然環境保全調査報告書」 魚沼市
- ・魚沼市環境課環境対策室 編 2013年 「平成25年度魚沼市自然環境保全調査報告書」 魚沼市
- ・魚沼市環境課環境対策室 編 2014年 「平成26年度魚沼市自然環境保全調査報告書」 魚沼市
- ・魚沼市環境課環境対策室 編 2016年 「平成27年度 平成28年度魚沼市自然環境保全調査報告書」 魚沼市
- ・魚沼自然大学 2012年 「魚沼市の植物調査 奥只見丸山」 魚沼自然大学
- ・角野康郎 2008年 「日本水草図鑑」 文一総合出版
- ・佐竹義輔ほか 編 2004年、2008年 「日本の野生植物 木本1、2」 平凡社
- ・佐竹義輔ほか 編 2006年 「日本の野生植物 草本1～3」 平凡社
- ・栃尾市立教育センター 企画・編集 1984年 「栃尾の植物」 栃尾市教育委員会
- ・富永弘 2014年 「魚沼市小出西山の植物」 富永弘
- ・新潟県環境生活部環境企画課 編 2001年 「レッドデータブックにいがた」 新潟県環境生活部環境企画課
- ・新潟県環境生活部環境企画課 編 2014年 「新潟県第2次レッドリスト 植物(維管束植物及びビコケ植物)編」
新潟県環境生活部環境企画課
- ・林弥栄 監修 2007年 「山溪ハンディ図鑑1 野に咲く花」 山と溪谷社
- ・牧野富太郎 原著 大橋博好ほか 編 2008年 「新牧野日本植物圖鑑」 北隆館

(7) 目録から削除した種について

以下の種については、疑義が生じたことから再度確認する必要があるため、植物目録から削除する。

	種 名	学 名
1	クロマツ	<i>Pinus thunbergii</i> Parl.
2	ヒノキ	<i>Chamaecyparis obtusa</i> (Siebold et Zucc.) Endl.
3	アオウキクサ	<i>Lemna aoukikusa</i> Beppu et Murata
4	ギンラン	<i>Cephalanthera erecta</i> (Thunb.) Blume var. <i>erecta</i>
5	ノカンゾウ	<i>Hemerocallis fulva</i> L. var. <i>disticha</i> (Donn ex Ker Gawl.) M.Hotta
6	オオタヌキラン	<i>Carex x caudatifrons</i> Akiyama
7	カリヤス	<i>Miscanthus tinctorius</i> (Steud.) Hack.
8	クサキビ	<i>Panicum brevifolium</i> L.
9	シロバナオオタチ ツボスミレ	<i>Viola kusanoana</i> Makino f. <i>alba</i> Masam.
10	イタドリ	<i>Fallopia japonica</i> (Houtt.) Ronse Decr. var. <i>japonica</i>
11	イワカガミ	<i>Schizocodon soldanelloides</i> Siebold et Zucc. var. <i>soldanelloides</i>
12	カメバヒキオコシ	<i>Isodon umbrosus</i> (Maxim.) H.Hara var. <i>leucanthus</i> (Murai) K.Asano f. <i>kameba</i> (Okuyama ex Ohwi) K.Asano
13	オトコヨモギ	<i>Artemisia japonica</i> Thunb.
14	ガンクビソウ	<i>Carpesium divaricatum</i> Siebold et Zucc. var. <i>divaricatum</i>

また、「ヤマエンゴサク」については、研究が進んだ結果、魚沼市に分布するものは「オトメエンゴサク」とすべきとの見解が示されたため目録から削除する。

表2-2 2011年度～2018年度調査における植物目録

1 植物目録

この植物目録は、魚沼市植物調査地における2011年度～2018年度の調査で確認された種を記した。
 この植物目録は、2011年度～2018年度の魚沼市植物調査で確認された種を記したものである。
 2017年度または2018年度の調査で確認された種については、調査地、年度別に「○」を表示し、2016年度以前の調査で確認された種は、「2016以前の調査」欄に「○」を表示した。
 2017年度または2018年度の調査で確認された種のうち、監修者の富永弘氏が2016年度以前に確認した種は、「2016以前の調査」欄に「※」を表示した。
 この植物目録の和名および学名は、米倉浩司・梶田忠（2003-）「BG Plants 和名-学名インデックス」（YList），
<http://ylist.info> (2019年3月15日) に準拠した。

2 絶滅危惧種等

絶滅危惧種等については、環境省、新潟県のレッドリストおよびレッドデータブックに記載されている種を記し、「レッドリスト/レッドデータブック」欄に以下の危急度を記した。

カテゴリー	環境省	新潟県
絶滅 (EX)	日本ではすでに絶滅したと考えられる種	新潟県ではすでに絶滅したと考えられる種
野生絶滅 (EW)	飼育・栽培下、あるいは自然分布域の明らか外側に野生化した状態でのみ存続している種	飼育・栽培下でのみ存続している種
絶滅危惧 I 類 (CR+EN)	ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの	絶滅危惧 I 類 (EN)
絶滅危惧 I B 類 (EN)	I A 類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの	絶滅の危機に瀕している種
絶滅危惧 II 類 (VU)	絶滅の危険が増大している種	絶滅の危険が増大している種
準絶滅危惧 (NT)	現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」に移行する可能性のある種	現時点での絶滅危険度は小さいが、生息・生育条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの
情報不足 (DD)	評価するだけの情報が不足している種	
絶滅のおそれのある地域個体群 (LP)	地域的に孤立している個体群で、絶滅のおそれが高いもの	保護に留意すべき地域個体群

3 外来種

外来種、特定外来生物については、該当する種に「○」を表示した。また、用語の定義については以下のとおりである。
 外来種：意図的・非意図的を問わず人為的に、過去あるいは現在の自然分布域外へ移動させることによりその生物が本来有する能力で移動できる範囲により定まる地域の外に生育又は生息する生物種(分類学的に異なる集団とされる亜種、変種を含む。)
 特定外来生物：生態系等に係る被害を及ぼし、又は及ぼすおそれがあるものとして、外来生物法によって規定された外来生物。同法で規定する「外来生物」は、海外から日本に導入されることによりその本来の生息地又は生育地の外に存することとなる生物を指す。
 外来種は、国立研究開発法人 国立環境研究所が公表している「侵入生物データベース」(2019年3月15日)を基に魚沼市自然環境調査委員会の委員の助言により決定した。

我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト、<https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/iaslist.html> (2019年3月15日)に掲載されている種のうち、国外由来の外来種(*)は、「生態系被害防止外来種リスト」欄に以下の種別または対策優先度の要件を記した。

- * 国内由来の外来種・国内に自然分布域を持つ国外由来の外来種は、この植物目録に掲載している種に該当がなかった。(種別)
- 緊：総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急対策外来種
- 重：総合的に対策が必要な外来種のうち、重点対策外来種
- 他：総合的に対策が必要な外来種のうち、その他の総合対策外来種
- 産：適切な管理が必要な産業上重要な外来種
- (対策優先度)
- ①：生態系に係る潜在的な影響・被害が特に甚大である。
- ②：生物多様性保全上重要な地域に侵入・定着し被害をもたらす可能性が高い。
- ③：絶滅危惧種等の生息・生育に甚大な被害を及ぼす可能性が高い。
- ④：人の生命・身体や農林水産業等社会経済に対して甚大な被害を及ぼす。
- ⑤：防除手法が開発されている、又は開発される見込みがある等、一定程度の知見があり、対策の目標を立て得る。

4 栽培・逸出

栽培状態にあるものまたは栽培されている植物が管理下から外れて野生化したものに「○」を表示した。

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義)を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
ヒカゲノカズラ科 Lycopodiaceae												
1	ヤチスギラン	<i>Lycopodium inundata</i> (L.) Holub		○		※		V U				
2	ヒカゲノカズラ	<i>Lycopodium clavatum</i> L.	○	○	○	○						
3	トウゲシバ (広義)	<i>Huperzia serrata</i> (Thunb.) Trevis.	○	○	○	○						
イワヒバ科 Selaginellaceae												
4	クラマゴケ	<i>Selaginella remotifolia</i> Spring				○						
ハナヤスリ科 Ophioglossaceae												
5	オオハナワラビ	<i>Botrychium japonicum</i> (Prantl) Underw.				○						
6	フユノハナワラビ	<i>Botrychium ternatum</i> (Thunb.) Sw.	○	○		○						
トクサ科 Equisetaceae												
7	スギナ	<i>Equisetum arvense</i> L.	○	○	○	○						
8	ミズドクサ	<i>Equisetum fluviatile</i> L.				○		V U				

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義)を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
ゼンマイ科 Osmundaceae												
9	ゼンマイ	<i>Osmunda japonica</i> Thunb.	○	○	○	○						
10	ヤマドリゼンマイ	<i>Osmundastrum cinnamomeum</i> (L.) C.Presl var. <i>fokiense</i> (Copel.) Tagawa			○	○						
コケシノブ科 Hymenophyllaceae												
11	ヒメハイホラゴケ	<i>Vandenboschia nipponica</i> (Nakai) Ebihara				○						
ウラボシ科 Gleicheniaceae												
12	ウラボシ	<i>Diplazium glaucum</i> (Houtt.) Nakai				○		N T				
サンショウモ科 Salviniaceae												
13	サンショウモ	<i>Salvinia natans</i> (L.) All.			○	○	V U	V U				
キジノオシダ科 Plagiogyriaceae												
14	ヤマソテツ	<i>Plagiogyria matsumurana</i> Makino	○	○		○						
コバノイシカグマ科 Dennstaedtiaceae												
15	イヌシダ	<i>Dennstaedtia hirsuta</i> (Sw.) Mett.	○			○						
16	コバノイシカグマ	<i>Dennstaedtia scabra</i> (Wall. ex Hook.) T.Moore				○						
17	イワヒメワラビ	<i>Hypolepis punctata</i> (Thunb.) Mett. ex Kuhn				○						
18	フモトシダ	<i>Microlepia marginata</i> (Panzer) C.Chr.				○						
19	ワラビ	<i>Pteridium aquilinum</i> (L.) Kuhn subsp. <i>japonicum</i> (Nakai) Á. et D.Löve	○	○	○	○						
イノモトソウ科 Pteridaceae												
20	クジャクシダ	<i>Adiantum pedatum</i> L.	○	○	○	○						
21	ミズワラビ	<i>Ceratopteris thalictroides</i> (L.) Brongn.				○						
22	イワガネソウ	<i>Coniogramme japonica</i> (Thunb.) Diels				○						
23	イワガネゼンマイ (広義)	<i>Coniogramme intermedia</i> Hieron.	○			○						
チャセンシダ科 Aspleniaceae												
24	トラノオシダ	<i>Asplenium incisum</i> Thunb.	○	○		○						
25	コタニワタリ	<i>Asplenium scolopendrium</i> L.subsp. <i>japonicum</i> (Kom.) Rasbach,Reichst.et Viane	○			○						
ヒメシダ科 Thelypteridaceae												
26	ゲジゲジシダ	<i>Thelypteris decursivepinnata</i> (H.C.Hall) Ching				○						
27	ハリガネワラビ	<i>Thelypteris japonica</i> (Baker) Ching	○	○	○	○						
28	ヤワランシダ	<i>Thelypteris laxa</i> (Franch. et Sav.) Ching	○	○		○						
29	ヒメシダ	<i>Thelypteris palustris</i> (Salisb.) Schott	○	○	○	○						
30	ミゾシダ	<i>Thelypteris pozoi</i> (Lag.) C.V.Morton subsp. <i>Mollissima</i> (Fisch. ex Kunze) C.V.Morton	○	○	○	○						
31	オオバショリマ	<i>Thelypteris quepaertensis</i> (Christ) Ching				○						
32	ヒメワラビ	<i>Thelypteris torresiana</i> (Gaudich.) Alston var. <i>calvata</i> (Baker) K.Iwats.	○	○	○	○						
ナヨシダ科 Cystopteridaceae												
33	ウスヒメワラビ	<i>Acystopteris japonica</i> (Luerss.) Nakai				○		V U				
メシダ科 Athyriaceae												
34	イヌワラビ	<i>Anisocampium niponicum</i> (Mett.) Y.C.Liu, W.L.Chiou et M.Kato	○	○	○	○						
35	カラクサイヌワラビ	<i>Athyrium clivicola</i> Tagawa				○						
36	サトメシダ	<i>Athyrium deltoideofrons</i> Makino	○	○	○	○						
37	ホソバイヌワラビ	<i>Athyrium iseanum</i> Rosenst.				○						
38	ミヤマメシダ	<i>Athyrium melanolepis</i> (Franch. et Sav.) Christ	○			○						
39	ヤマイヌワラビ	<i>Athyrium vidalii</i> (Franch. et Sav.) Nakai	○	○	○	○						
40	オオサトメシダ	<i>Athyrium x multifidum</i> Rosenst.	○	○		○						
41	ヘビノネゴザ	<i>Athyrium yokoscense</i> (Franch. et Sav.) Christ	○	○		○						
42	イッポンワラビ	<i>Cornopteris crenulatoserrulata</i> (Makino) Nakai	○	○	○	○						

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義)を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
43	シケチシダ	<i>Cornopteris decurrentialata</i> (Hook.) Nakai		○		○						
44	ホソバシケシダ	<i>Deparia conilii</i> (Franch. et Sav.) M.Kato	○			○						
45	シケシダ	<i>Deparia japonica</i> (Thunb.) M.Kato	○	○	○	○						
46	ハクモウイノデ	<i>Deparia jilungensis</i> (Ching) Z.R.Wang var. <i>albosquamata</i> (M.Kato) Z.R.Wang	○			○						
47	ミヤマシケシダ	<i>Deparia pycnosora</i> (Christ) M.Kato	○	○		○						
48	キヨタキシダ	<i>Diplazium squamigerum</i> (Mett.) C.Hope				○						
イワデンダ科 Woodsiaceae												
49	イワデンダ	<i>Woodsia polystichoides</i> D.C.Eaton	○									
シシガシラ科 Blechnaceae												
50	オサシダ	<i>Blechnum amabile</i> Makino	○			○						
51	シシガシラ	<i>Blechnum niponicum</i> (Kunze) Makino	○	○	○	○						
コウヤワラビ科 Onocleaceae												
52	クサソテツ	<i>Matteuccia struthiopteris</i> (L.) Tod.	○	○		○						
53	コウヤワラビ	<i>Onoclea sensibilis</i> L. var. <i>interrupta</i> Maxim.	○		○	○						
54	イヌガンソク	<i>Pentarhizidium orientale</i> (Hook.) Hayata	○	○	○	○						
オシダ科 Dryopteridaceae												
55	ホソバナライシダ	<i>Arachniodes miqueliana</i> (Maxim. ex Franch. et Sav.) Ohwi	○	○	○	○						
56	シノブカグマ	<i>Arachniodes mutica</i> (Franch. et Sav.) Ohwi				○						
57	リョウメンシダ	<i>Arachniodes standishii</i> (T.Moore) Ohwi	○	○	○	○						
58	ヤマヤブソテツ	<i>Cyrtomium fortunei</i> J.Sm. var. <i>clivicola</i> (Makino) Tagawa				○						
59	ヤブソテツ	<i>Cyrtomium fortunei</i> J.Sm. var. <i>fortunei</i>				○						
60	ヤマイタチシダ	<i>Dryopteris bissetiana</i> (Baker) C.Chr.	○			○						
61	ミサキカグマ	<i>Dryopteris chinensis</i> (Baker) Koidz.				○						
62	オシダ	<i>Dryopteris crassirhizoma</i> Nakai	○	○		○						
63	ベニシダ	<i>Dryopteris erythrosora</i> (D.C.Eaton) Kuntze	○	○		○						
64	オオベニシダ	<i>Dryopteris hondoensis</i> Koidz.				○						
65	ミヤマベニシダ	<i>Dryopteris monticola</i> (Makino) C.Chr.		○		○						
66	トウゴクシダ	<i>Dryopteris nipponensis</i> Koidz.				○						
67	ミヤマイタチシダ	<i>Dryopteris sabae</i> (Franch. et Sav.) C.Chr.	○	○		○						
68	イワイタチシダ	<i>Dryopteris saxifraga</i> H.Itô	○			○						
69	タニヘゴ	<i>Dryopteris tokyoensis</i> (Makino) C.Chr.		○		○						
70	オクマワラビ	<i>Dryopteris uniformis</i> (Makino) Makino				○						
71	アズミイノデ	<i>Polystichum azumiense</i> (Seriz.) Seriz.				○						
72	ツルデンダ	<i>Polystichum craspedosorum</i> (Maxim.) Diels				○		N T				
73	アイアスカイノデ	<i>Polystichum longifrons</i> Sa.Kurata				○						
74	イワシロイノデ	<i>Polystichum ovatopaleaceum</i> (Kodama) Sa.Kurata var. <i>coraiense</i> (Christ ex H.L. év.) Sa.Kurata				○						
75	イノデ	<i>Polystichum polyblepharon</i> (Roem. ex Kunze) C.Presl				○						
76	サカゲイノデ	<i>Polystichum retrosopaleaceum</i> (Kodama) Tagawa	○	○	○	○						
77	ジュウモンジシダ	<i>Polystichum tripterum</i> (Kunze) C.Presl	○	○	○	○						
78	ドウリョウイノデ	<i>Polystichum x anceps</i> Sa.Kurata				○						
ウラボシ科 Polypodiaceae												
79	ノキシノブ	<i>Lepisorus thunbergianus</i> (Kaulf.) Ching	○			○						
イチョウ科 Ginkgoaceae												
80	イチョウ	<i>Ginkgo biloba</i> L.			○	○			○			○
マツ科 Pinaceae												
81	カラマツ	<i>Larix kaempferi</i> (Lamb.) Carrière	○	○		○		L P				○

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義) を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
82	アカマツ	<i>Pinus densiflora</i> Siebold et Zucc.	○			○						
83	キタゴヨウ	<i>Pinus parviflora</i> Siebold et Zucc. var. <i>pentaphylla</i> (Mayr) A.Henry	○			○						
ヒノキ科 Cupressaceae												
84	スギ	<i>Cryptomeria japonica</i> (L.f.) D.Don	○	○	○	○						○
イチイ科 Taxaceae												
85	ハイイヌガヤ	<i>Cephalotaxus harringtonia</i> (Knight ex Forbes) K.Koch var. <i>nana</i> (Nakai) Rehder	○	○		○						
ジュンサイ科 Cabombaceae												
86	ジュンサイ	<i>Brasenia schreberi</i> J.F.Gmel.		○		○		V U				
スイレン科 Nymphaeaceae												
87	コウホネ	<i>Nuphar japonica</i> DC.				○						
88	ヒツジグサ	<i>Nymphaea tetragona</i> Georgi			○	○		V U				
センリョウ科 Chloranthaceae												
89	ヒトリシズカ	<i>Chloranthus quadrifolius</i> (A.Gray) H.Ohba et S.Akiyama				○						
90	フタリシズカ	<i>Chloranthus serratus</i> (Thunb.) Roem. et Schult.	○			○						
ドクダミ科 Saururaceae												
91	ドクダミ	<i>Houttuynia cordata</i> Thunb.	○	○	○	○						
ウマノスズクサ科 Aristolochiaceae												
92	ミチノクサイシン	<i>Asarum fauriei</i> Franch.	○			○	V U	V U				
93	ユキグニカンアオイ	<i>Asarum ikegami</i> (F.Maek. ex Y.Maek.) T.Sugaw.	○			○		N T				
94	コシノカンアオイ	<i>Asarum megacalyx</i> (F.Maek.) T.Sugaw.	○	○		○	N T	N T				
95	ウスバサイシン	<i>Asarum sieboldii</i> Miq.				○						
モクレン科 Magnoliaceae												
96	キタコブシ	<i>Magnolia kobus</i> DC. var. <i>borealis</i> Sarg.	○	○		○						
97	ホオノキ	<i>Magnolia obovata</i> Thunb.		○	○	○						
98	タムシバ	<i>Magnolia salicifolia</i> (Siebold et Zucc.) Maxim.	○	○		○						
クスノキ科 Lauraceae												
99	ケアブラチャン	<i>Lindera praecox</i> (Siebold et Zucc.) Blume var. <i>pubescens</i> (Honda) Kitam.	○	○	○	○						
100	オオバクロモジ	<i>Lindera umbellata</i> Thunb. var. <i>membranacea</i> (Maxim.) Momiy. ex H.Hara et M.Mizush.	○	○	○	○						
ショウブ科 Acoraceae												
101	ショウブ	<i>Acorus calamus</i> L.				○						
102	セキショウ	<i>Acorus gramineus</i> Sol. ex Aiton				○						
サトイモ科 Araceae												
103	マムシグサ	<i>Arisaema japonicum</i> Blume	○	○	○	○						
104	ヒロハテンナンショウ	<i>Arisaema ovale</i> Nakai var. <i>sadoense</i> (Nakai) J.Murata	○	○	○	○						
105	ウラシマソウ	<i>Arisaema thunbergii</i> Blume subsp. <i>urashima</i> (H.Hara) H.Obashi et J.Murata				○						
106	コウキクサ	<i>Lemna minor</i> L.				○						
107	ミズバショウ	<i>Lysichiton camtschatcense</i> (L.) Schott	○	○		○						
108	カラスビシャク	<i>Pinellia ternata</i> (Thunb.) Breitenb.	○	○	○	○						
109	ウキクサ	<i>Spirodela polyrrhiza</i> (L.) Schleid.	○			○						
110	ヒメザゼンソウ	<i>Symplocarpus nipponicus</i> Makino	○			○						
111	ザゼンソウ	<i>Symplocarpus renifolius</i> Schott ex Tzelev		○		○		V U				
チシマゼキシウ科 Tofieldiaceae												
112	イワショウブ	<i>Triantha japonica</i> (Miq.) Baker				○						
オモダカ科 Alismataceae												
113	ヘラオモダカ	<i>Alisma canaliculatum</i> A.Braun et C.D.Bouché		○	○	○						
114	マルバオモダカ	<i>Caldesia parnassiifolia</i> (Bassi. ex L.) Parl.				○						
115	アギナシ	<i>Sagittaria aginashi</i> Makino		○		○	N T	N T				
116	オモダカ	<i>Sagittaria trifolia</i> L.	○	○	○	○						
117	クワイ	<i>Sagittaria trifolia</i> L. 'Caerulea'				○						○

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義)を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
トチカガミ科 Hydrocharitaceae												
118	ヤナギスプタ	<i>Blyxa japonica</i> (Miq.) Maxim. ex Asch. et Gürke	○	○		○		V U				
119	コカナダモ	<i>Elodea nuttallii</i> (Planch.) St.John				○			○	重①②③		
120	イトトリゲモ	<i>Najas gracillima</i> (A.Braun ex Engelm.) Magnus				○						
121	ホッスモ	<i>Najas graminea</i> Delile	○	○		○						
122	ミズオオバコ	<i>Ottelia alismoides</i> (L.) Pers.				○	V U	V U				
ヒルムシロ科 Potamogetonaceae												
123	ヒルムシロ	<i>Potamogeton distinctus</i> A.Benn.		○	○	○						
124	フトヒルムシロ	<i>Potamogeton fryeri</i> A.Benn.		○		○		N T				
125	ホソバミズヒキモ	<i>Potamogeton octandrus</i> Poir. var. <i>octandrus</i>				○						
キンコウカ科 Nartheciaceae												
126	ノギラン	<i>Metanarthecium luteoviride</i> Maxim.	○	○	○	○						
127	キンコウカ	<i>Narthecium asiaticum</i> Maxim.		○		○						
ヤマノイモ科 Dioscoreaceae												
128	ヤマノイモ	<i>Dioscorea japonica</i> Thunb.	○	○	○	○						
129	ウチワドコロ	<i>Dioscorea nipponica</i> Makino	○	○		○						
130	ナガイモ	<i>Dioscorea polystachya</i> Turcz.				○						○
131	キクバドコロ	<i>Dioscorea septemloba</i> Thunb.	○	○	○	○						
132	オニドコロ	<i>Dioscorea tokoro</i> Makino	○	○	○	○						
シュロソウ科 Melanthiaceae												
133	ショウジョウバカマ	<i>Helonias orientalis</i> (Thunb.) N.Tanaka	○	○	○	○						
134	ツクバネソウ	<i>Paris tetraphylla</i> A.Gray	○	○		○						
135	エンレイソウ	<i>Trillium apetalon</i> Makino	○	○		○						
136	アオヤギソウ	<i>Veratrum maackii</i> Regel var. <i>parviflorum</i> (Maxim. ex Miq.) H.Hara	○			○						
イヌサフラン科 Colchicaceae												
137	イヌサフラン	<i>Colchicum autumnale</i> L.				○						○
138	ホウチャクソウ	<i>Disporum sessile</i> D.Don ex Schult. et Schult.f.	○	○	○	○						
139	チゴユリ	<i>Disporum smilacinum</i> A.Gray	○	○	○	○						
サルトリイバラ科 Smilacaceae												
140	サルトリイバラ	<i>Smilax china</i> L.				○						
141	タチシオデ	<i>Smilax nipponica</i> Miq.	○	○	○	○						
142	シオデ	<i>Smilax riparia</i> A.DC.	○	○		○						
ユリ科 Liliaceae												
143	オオウバユリ	<i>Cardiocrinum cordatum</i> (Thunb.) Makino var. <i>glehnii</i> (F.Schmidt) H.Hara	○	○	○	○						
144	ツバメオモト	<i>Clintonia udensis</i> Trautv. et C.A.Mey.				○						
145	カタクリ	<i>Erythronium japonicum</i> Decne.	○	○		○						
146	コシノコバイモ	<i>Fritillaria koidzumiana</i> Ohwi	○			○						
147	ヤマユリ	<i>Lilium auratum</i> Lindl.	○	○	○	○						
148	コオニユリ	<i>Lilium leichtlinii</i> Hook.f. f. <i>pseudotigrinum</i> (Carrière) H.Hara et Kitam.			○	○						
149	タマガワホトトギス	<i>Tricyrtis latifolia</i> Maxim.				○						
ラン科 Orchidaceae												
150	サイハイラン	<i>Cremastra appendiculata</i> (D.Don) Makino var. <i>variabilis</i> (Blume) I.D.Lund	○	○		○						
151	シュンラン	<i>Cymbidium goeringii</i> (Rchb.f.) Rchb.f.				○						
152	サワラン	<i>Eleorchis japonica</i> (A.Gray) F.Maek.			○	○		E N				
153	カキラン	<i>Epipactis thunbergii</i> A.Gray	○		○	○						
154	オニノヤガラ	<i>Gastrodia elata</i> Blume				○						
155	アケボノシュスラン	<i>Goodyera foliosa</i> (Lindl.) Benth. ex C.B.Clarke var. <i>laevis</i> Finet				○						
156	ミヤマウズラ	<i>Goodyera schlechtendaliana</i> Rchb.f.	○	○		○						
157	ジガバチソウ	<i>Liparis krameri</i> Franch. et Sav.				○						
158	クモキリソウ	<i>Liparis kumokiri</i> F.Maek.	○	○	○	○						
159	コケイラン	<i>Oreorchis patens</i> (Lindl.) Lindl.				○						
160	ミズチドリ	<i>Platanthera hologlottis</i> Maxim.			○	○		V U				

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義)を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
161	ノヤマトンボ (オオバノトンボソウ)	<i>Platanthera minor</i> (Miq.) Rchb.f.				○						
162	オオヤマサギソウ	<i>Platanthera sachalinensis</i> F.Schmidt				○						
163	トンボソウ	<i>Platanthera ussuriensis</i> (Regel et Maack) Maxim.				○						
164	トキソウ	<i>Pogonia japonica</i> Rchb.f.			○	○	N T	E N				
165	ネジバナ	<i>Spiranthes sinensis</i> (Pers.) Ames var. <i>amoena</i> (M.Bieb.) H.Hara	○	○	○	○						
アヤメ科 Iridaceae												
166	ヒメヒオウギズイセン	<i>Crocsmia x crocosmiiflora</i> (Lemoine) N.E.Br.	○	○		○			○	他		○
167	ノハナショウブ	<i>Iris ensata</i> Thunb. var. <i>spontanea</i> (Makino) Nakai ex Makino et Nemoto			○	○						
168	ヒメシャガ	<i>Iris gracilipes</i> A.Gray				○	N T	N T				
169	シャガ	<i>Iris japonica</i> Thunb.	○			○			○			
170	カキツバタ	<i>Iris laevigata</i> Fisch.		○	○	○	N T	V U				
171	キショウブ	<i>Iris pseudacorus</i> L.				○			○	重①②③		
スキノキ科 Xanthorrhoeaceae												
172	ヤブカンゾウ	<i>Hemerocallis fulva</i> L. var. <i>kwanso</i> Regel	○	○	○	○						
ヒガンバナ科 Amaryllidaceae												
173	ノビル	<i>Allium macrostemon</i> Bunge	○			○						
174	ヒメニラ	<i>Allium monanthum</i> Maxim.				○						
175	アサツキ	<i>Allium schoenoprasum</i> L. var. <i>foliosum</i> Regel	○	○		○						○
176	ニラ	<i>Allium tuberosum</i> Rottler ex Spreng.	○	○		○						○
キジカクシ科 Asparagaceae												
177	ツルボ	<i>Barnardia japonica</i> (Thunb.) Schult. et Schult.f.				○						
178	トウギボウシ	<i>Hosta sieboldiana</i> (Lodd.) Engl.	○	○		○						
179	コバギボウシ	<i>Hosta sieboldii</i> (Paxton) J.W.Ingram var. <i>sieboldii</i> f. <i>spathulata</i> (Miq.) W.G.Schmid	○		○	○						
180	マイヅルソウ	<i>Maianthemum dilatatum</i> (A.W.Wood) A.Nelson et J.F.Macbr.				○						
181	ミヤマナルコユリ	<i>Polygonatum lasianthum</i> Maxim.	○	○		○						
182	オオナルコユリ	<i>Polygonatum macranthum</i> (Maxim.) Koidz.	○	○	○	○						
183	オモト	<i>Rohdea japonica</i> (Thunb.) Roth		○				N T				○
ツユクサ科 Commelinaceae												
184	ツユクサ	<i>Commelina communis</i> L.	○	○	○	○						
185	イボクサ	<i>Murdannia keisak</i> (Hassk.) Hand.-Mazz.	○	○	○	○						
186	ムラサキツユクサ	<i>Tradescantia ohiensis</i> Raf.				○			○			○
ミスアオイ科 Pontederiaceae												
187	コナギ	<i>Monochoria vaginalis</i> (Burm.f.) C.Presl ex Kunth	○	○	○	○						
ショウガ科 Zingiberaceae												
188	ミョウガ	<i>Zingiber mioga</i> (Thunb.) Roscoe	○	○	○	○						○
ガマ科 Typhaceae												
189	ヒメガマ	<i>Typha domingensis</i> Pers.				○						
190	ガマ	<i>Typha latifolia</i> L.	○	○	○	○						
ミクリ科 Sparganiaceae												
191	ミクリ	<i>Sparganium erectum</i> L.				○	N T	N T				
192	ヤマトミクリ	<i>Sparganium fallax</i> Graebn.				○						
193	ナガエミクリ	<i>Sparganium japonicum</i> Rothert			○	○	N T	N T				
ホシクサ科 Eriocaulaceae												
194	ホシクサ	<i>Eriocaulon cinereum</i> R.Br.				○						
195	イトイヌノヒゲ	<i>Eriocaulon decemflorum</i> Maxim.	○			○						
196	ニッポンイヌノヒゲ	<i>Eriocaulon taquetii</i> Lecomte	○	○	○	○						
197	ヒロハイヌノヒゲ (広義)	<i>Eriocaulon alpestre</i> Hook.f. et Thomson ex Koern.	○			○						
イグサ科 Juncaceae												
198	イグサ(イ)	<i>Juncus decipiens</i> (Buchenau) Nakai	○	○	○	○						
199	アオコウガイゼキショウ	<i>Juncus papillosus</i> Franch. et Sav.				○	○					
200	コウガイゼキショウ	<i>Juncus prismatocarpus</i> R.Br. subsp. <i>leschenaultii</i> (J.Gay ex Laharpe) Kirschner	○	○	○	○						

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義) を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
201	クサイ	<i>Juncus tenuis</i> Willd.	○	○		○						
202	ハリコウガイゼキショウ	<i>Juncus wallichianus</i> Laharpe				○						
203	スズメノヤリ	<i>Luzula capitata</i> (Miq.) Miq. ex Kom.	○	○		○						
204	ヌカボンソウ	<i>Luzula plumosa</i> E.Mey. subsp. <i>plumosa</i>				○						
カヤツリグサ科 Cyperaceae												
205	ウキヤガラ	<i>Bolboschoenus fluviatilis</i> (Torr.) Soják subsp. <i>yagara</i> (Ohwi) T.Koyama	○		○	○						
206	ショウジョウスゲ	<i>Carex blepharicarpa</i> Franch.		○		○						
207	ハリガネスゲ	<i>Carex capillacea</i> Boott				○						
208	ヒメカンスゲ	<i>Carex conica</i> Boott	○			○						
209	ナルコスゲ	<i>Carex curvicolis</i> Franch. et Sav.	○			○						
210	カサスゲ	<i>Carex dispalata</i> Boott	○	○	○	○						
211	ミヤマジュズスゲ	<i>Carex dissitiflora</i> Franch.				○						
212	ヤマテキリスゲ	<i>Carex flabellata</i> H.Lév. et Vaniot				○						
213	オクノカンスゲ	<i>Carex foliosissima</i> F.Schmidt	○	○	○	○						
214	アイズスゲ	<i>Carex hondoensis</i> Ohwi	○	○		○						
215	カワラスゲ	<i>Carex incisa</i> Boott		○		○						
216	ヒロバスゲ	<i>Carex insanae</i> Koidz. var. <i>insanae</i>	○			○						
217	アオバスゲ	<i>Carex insanae</i> Koidz. var. <i>papilliculmis</i> (Ohwi) Ohwi	○			○						
218	ジュズスゲ	<i>Carex ischnostachya</i> Steud.	○		○	○						
219	ヒゴクサ	<i>Carex japonica</i> Thunb.				○						
220	アオスゲ	<i>Carex leucochlora</i> Bunge	○	○	○	○						
221	ゴウン	<i>Carex maximowiczii</i> Miq.	○	○	○	○						
222	ビロードスゲ	<i>Carex miyabei</i> Franch.	○	○		○						
223	ヒメシラスゲ	<i>Carex mollicula</i> Boott	○	○		○						
224	ミヤマカンスゲ	<i>Carex multifolia</i> Ohwi var. <i>multifolia</i>		○		○						
225	ミノボロスゲ	<i>Carex nubigena</i> D.Don ex Tilloch et Taylor subsp. <i>albata</i> (Boott ex Franch. et Sav.) T.Koyama	○	○	○	○						
226	ミヤマシラスゲ	<i>Carex olivacea</i> Boott subsp. <i>confertiflora</i> (Boott) T.Koyama	○	○		○						
227	カワズスゲ	<i>Carex omiana</i> Franch. et Sav. var. <i>monticola</i> Ohwi				○						
228	オタルスゲ	<i>Carex otaruensis</i> Franch.				○		N T				
229	ナガエスゲ	<i>Carex otayae</i> Ohwi	○			○						
230	ヒメスゲ	<i>Carex oxyandra</i> (Franch. et Sav.) Kudô				○						
231	コジュズスゲ	<i>Carex parciflora</i> Boott var. <i>macroglossa</i> (Franch. et Sav.) Ohwi	○	○		○						
232	グレーンスゲ	<i>Carex parciflora</i> Boott var. <i>parciflora</i>	○	○	○	○						
233	ヒメゴウン	<i>Carex phacota</i> Spreng.		○		○						
234	タヌキラン	<i>Carex podogyna</i> Franch. et Sav.	○	○		○						
235	シラコスゲ	<i>Carex rhizopoda</i> Maxim.				○						
236	サドスゲ	<i>Carex sadoensis</i> Franch.	○	○		○						
237	アズマナルコ	<i>Carex shimidzensis</i> Franch.	○	○	○	○						
238	タガネソウ	<i>Carex siderosticta</i> Hance	○	○	○	○						
239	コシノホンモンジスゲ	<i>Carex stenostachys</i> Franch. et Sav. var. <i>ikegamiana</i> T.Koyama				○						
240	アゼスゲ	<i>Carex thunbergii</i> Steud.				○						
241	チャガヤツリ	<i>Cyperus amuricus</i> Maxim.	○			○						
242	ヒメクグ	<i>Cyperus brevifolius</i> (Rottb.) Hassk. var. <i>leiolepis</i> (Franch. et Sav.) T.Koyama	○	○	○	○						
243	タマガヤツリ	<i>Cyperus difformis</i> L.	○	○		○						
244	ヒナガヤツリ	<i>Cyperus flaccidus</i> R.Br.	○			○						
245	アゼガヤツリ	<i>Cyperus flavidus</i> Retz.		○		○						
246	コアゼガヤツリ	<i>Cyperus haspan</i> L. var. <i>tuberiferus</i> T.Koyama				○						
247	コゴメガヤツリ	<i>Cyperus iria</i> L.	○			○						
248	カヤツリグサ	<i>Cyperus microiria</i> Steud.	○	○	○	○						
249	アオガヤツリ	<i>Cyperus nipponicus</i> Franch. et Sav.				○						
250	ウシクグ	<i>Cyperus orthostachyus</i> Franch. et Sav.	○		○	○						
251	カワラスガナ	<i>Cyperus sanguinolentus</i> Vahl	○	○		○						
252	ミズガヤツリ	<i>Cyperus serotinus</i> Rottb.				○						

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義) を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
253	マツバイ	<i>Eleocharis acicularis</i> (L.) Roem. et Schult. var. <i>longiseta</i> Svenson	○		○	○						
254	ハリイ	<i>Eleocharis congesta</i> D.Don var. <i>japonica</i> (Miq.) T.Koyama	○	○	○	○						
255	クログワイ	<i>Eleocharis kuroguwai</i> Ohwi				○						
256	シカクイ	<i>Eleocharis wichurae</i> Boeck.		○	○	○						
257	サギスゲ	<i>Eriophorum gracile</i> K.Koch			○	○		N T				
258	コアゼテンツキ	<i>Fimbristylis aestivalis</i> (Retz.) Vahl				○						
259	ヒメヒラテンツキ	<i>Fimbristylis autumnalis</i> (L.) Roem. et Schult.	○	○		○						
260	テンツキ	<i>Fimbristylis dichotoma</i> (L.) Vahl var. <i>tentsuki</i> T.Koyama	○		○	○						
261	ヒデリコ	<i>Fimbristylis littoralis</i> Gaudich.	○	○	○	○						
262	ヤマイ	<i>Fimbristylis subbispicata</i> Nees et Meyen	○	○	○	○						
263	メアゼテンツキ	<i>Fimbristylis velata</i> R.Br.				○						
264	ヒンジガヤツリ	<i>Lipocarpa microcephala</i> (R.Br.) Kunth	○			○						
265	イトイヌノハナヒゲ	<i>Rhynchospora faberi</i> C.B.Clarke			○	○						
266	コイヌノハナヒゲ	<i>Rhynchospora fujiana</i> Makino				○						
267	ホタルイ	<i>Schoenoplectiella hotarui</i> (Ohwi) J.D.Jung et H.K.Choi	○	○	○	○						
268	イヌホタルイ	<i>Schoenoplectiella juncooides</i> (Roxb.) Lye	○	○		○						
269	カンガレイ	<i>Schoenoplectiella triangulata</i> (Roxb.) J.D.Jung et H.K.Choi	○	○	○	○						
270	タイワンヤマイ	<i>Schoenoplectiella wallichii</i> (Nees) Lye				○						
271	シカクホタルイ	<i>Schoenoplectiella x trapezoidea</i> (Koidz.) J.D.Jung et H.K.Choi				○						
272	シズイ	<i>Schoenoplectus nipponicus</i> (Makino) Soják				○		N T				
273	フトイ	<i>Schoenoplectus tabernaemontani</i> (C.C.Gmel.) Palla				○						
274	サンカクイ	<i>Schoenoplectus triquetus</i> (L.) Palla			○	○						
275	コマツカサススキ	<i>Scirpus fuirenooides</i> Maxim.			○	○						
276	アブラガヤ	<i>Scirpus wichurae</i> Boeck. f. <i>concolor</i> (Maxim.) Ohwi	○	○	○	○						
イネ科 Poaceae												
277	ヒメヌカボ	<i>Agrostis canina</i> L.				○			○			
278	ヌカボ	<i>Agrostis clavata</i> Trin. var. <i>nukabo</i> Ohwi	○	○	○	○						
279	コヌカグサ	<i>Agrostis gigantea</i> Roth	○		○	○			○	産		
280	ユキクラヌカボ	<i>Agrostis hideoi</i> Ohwi	○			○	E N	N T				
281	スズメノテッポウ	<i>Alopecurus aequalis</i> Sobol. var. <i>amurensis</i> (Kom.) Ohwi			○	○						
282	ハルガヤ	<i>Anthoxanthum odoratum</i> L.				○			○	他		
283	コブナグサ	<i>Arthraxon hispidus</i> (Thunb.) Makino	○	○	○	○						
284	ヒメノガリヤス	<i>Calamagrostis hakonensis</i> Franch. et Sav.	○			○						
285	カモガヤ	<i>Dactylis glomerata</i> L.				○			○	産		
286	メヒシバ	<i>Digitaria ciliaris</i> (Retz.) Koeler	○	○	○	○						
287	アキメヒシバ	<i>Digitaria violascens</i> Link	○			○						
288	カリマタガヤ	<i>Dimeria ornithopoda</i> Trin. var. <i>tenera</i> (Trin.) Hack.		○	○	○						
289	アブラススキ	<i>Eccoilopus cotulifer</i> (Thunb.) A.Camus				○						
290	ケイヌビエ	<i>Echinochloa crus-galli</i> (L.) P.Beauv. var. <i>aristata</i> Gray	○	○	○	○						
291	イヌビエ	<i>Echinochloa crus-galli</i> (L.) P.Beauv. var. <i>crus-galli</i>	○	○	○	○						
292	タイヌビエ	<i>Echinochloa oryzicola</i> (Vasing.) Vasing.	○		○	○						
293	オヒシバ	<i>Eleusine indica</i> (L.) Gaertn.			○	○						
294	カモジグサ	<i>Elymus tsukushiensis</i> Honda var. <i>transiens</i> (Hack.) Osada	○			○						
295	カゼクサ	<i>Eragrostis ferruginea</i> (Thunb.) P.Beauv.	○	○		○						
296	コスズメガヤ	<i>Eragrostis minor</i> Host	○			○			○			
297	ニワホコリ	<i>Eragrostis multicaulis</i> Steud.	○			○						
298	ナルコビエ	<i>Eriochloa villosa</i> (Thunb.) Kunth	○			○						
299	トボシガラ	<i>Festuca parvigluma</i> Steud.	○	○		○						
300	ドジョウツナギ	<i>Glyceria ischyronura</i> Steud.				○						

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義) を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
301	ヒロハノドジョウツナギ	<i>Glyceria leptolepis</i> Ohwi				○		N T				
302	ウシノシツペイ	<i>Hemarthria sibirica</i> (Gandog.) Ohwi				○						
303	チガヤ	<i>Imperata cylindrica</i> (L.) Raeusch. var. <i>koenigii</i> (Retz.) Pilg.	○	○	○	○						
304	チゴザサ	<i>Isachne globosa</i> (Thunb.) Kuntze	○	○	○	○						
305	アシカキ	<i>Leersia japonica</i> (Honda) Makino ex Honda				○						
306	サヤヌカグサ	<i>Leersia sayanuka</i> Ohwi	○	○	○	○						
307	キタササガヤ	<i>Leptatherum japonicum</i> Franch. et Sav. var. <i>boreale</i> (Ohwi) Ibaragi et Yonek.				○						
308	ササガヤ	<i>Leptatherum japonicum</i> Franch. et Sav. var. <i>japonicum</i>				○						
309	ミヤマササガヤ	<i>Leptatherum nudum</i> (Twin.) C.H.Chen, C.S.Kuoh et Veldkamp				○						
310	アゼガヤ	<i>Leptochloa chinensis</i> (L.) Nees				○						
311	ヒメアシボン	<i>Microstegium vimineum</i> (Trin.) A.Camus f. <i>willdenowianum</i> (Nees) Osada				○						
312	オオヒゲナガカリヤスモドキ	<i>Miscanthus intermedius</i> (Honda) Honda	○	○	○	○						
313	オギ	<i>Miscanthus sacchariflorus</i> (Maxim.) Benth.				○						
314	ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i> Andersson	○	○	○	○						
315	ヌマガヤ	<i>Moliniopsis japonica</i> (Hack.) Hayata				○						
316	ネズミガヤ	<i>Muhlenbergia japonica</i> Steud.	○	○		○						
317	ヌカキビ	<i>Panicum bisulcatum</i> Thunb.	○	○	○	○						
318	オオクサキビ	<i>Panicum dichotomiflorum</i> Michx.	○		○	○			○	他		
319	スズメノヒエ	<i>Paspalum thunbergii</i> Kunth ex Steud.	○	○	○	○						
320	チカラシバ	<i>Pennisetum alopecuroides</i> (L.) Spreng.	○	○	○	○						
321	クサヨシ	<i>Phalaris arundinacea</i> L.			○	○						
322	ヨシ	<i>Phragmites australis</i> (Cav.) Trin. ex Steud.	○	○	○	○						
323	ツルヨシ	<i>Phragmites japonicus</i> Steud.	○			○						
324	ミゾイチゴツナギ	<i>Poa acroleuca</i> Steud.	○	○		○						
325	スズメノカタビラ	<i>Poa annua</i> L.	○	○	○	○						
326	ナガハグサ	<i>Poa pratensis</i> L. subsp. <i>pratensis</i>			○	○			○			
327	イチゴツナギ	<i>Poa sphondylodes</i> Trin.	○			○						
328	ハイヌメリグサ	<i>Sacciolepis spicata</i> (L.) Honda ex Masam. var. <i>spicata</i>			○	○						
329	チシマザサ	<i>Sasa kuriensis</i> (Rupr.) Makino et Shibata	○	○	○	○						
330	チマキザサ	<i>Sasa palmata</i> (Lat.-Marl. ex Burb.) E.G.Camus	○	○		○						
331	クマイザサ	<i>Sasa senanensis</i> (Franch. et Sav.) Rehder				○						
332	オニウシノケグサ	<i>Schedonorus phoenix</i> (Scop.) Holub		○		○			○	産		
333	ヒロハノウシノケグサ	<i>Schedonorus pratensis</i> (Huds.) P.Beauv.				○			○			○
334	ウシクサ	<i>Schizachyrium brevifolium</i> (Sw.) Nees ex Büse	○	○								
335	アキノエノコログサ	<i>Setaria faberi</i> R.A.W.Herrm.	○	○	○	○						
336	アワ	<i>Setaria italica</i> (L.) P.Beauv.				○			○			○
337	コツブキンエノコロ	<i>Setaria pallidifusca</i> (Schumach.) Stapf et C.E.Hubb.	○			○						
338	キンエノコロ	<i>Setaria pumila</i> (Poir.) Roem. et Schult.	○	○	○	○						
339	ムラサキエノコロ	<i>Setaria viridis</i> (L.) P.Beauv. f. <i>misera</i> Honda	○			○						
340	ミヤマアブラスキ	<i>Spodiopogon depauperatus</i> Hack.	○			○						
341	カニツリグサ	<i>Trisetum bifidum</i> (Thunb.) Ohwi	○	○	○	○						
342	ナギナタガヤ	<i>Vulpia myuros</i> (L.) C.C.Gmel.				○			○	産		
343	マコモ	<i>Zizania latifolia</i> (Griseb.) Turcz. ex Stapf	○		○	○						
344	シバ	<i>Zoysia japonica</i> Steud.	○	○	○	○						
345	チヂミザサ (広義)	<i>Oplismenus undulatifolius</i> (Ard.) Roem. et Schult.	○	○	○	○						
346	トダシバ (広義)	<i>Arundinella hirta</i> (Thunb.) Tanaka	○	○	○	○						
347	アシボン (広義)	<i>Microstegium vimineum</i> (Trin.) A.Camus	○	○	○	○						

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義)を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
ケシ科 Papaveraceae												
348	クサノオウ	<i>Chelidonium majus</i> L. subsp. <i>asiaticum</i> H.Hara	○			○						
349	ミチノクエンゴサク	<i>Corydalis capillipes</i> Franch.	○	○		○						
350	オトメエンゴサク	<i>Corydalis fukuharae</i> Lidén	○	○	○	○						
351	ムラサキケマン	<i>Corydalis incisa</i> (Thunb.) Pers.	○			○						
352	タケニグサ	<i>Macleaya cordata</i> (Willd.) R.Br.	○	○	○	○						
アケビ科 Lardizabalaceae												
353	ミツバアケビ	<i>Akebia trifoliata</i> (Thunb.) Koidz.	○	○	○	○						
ツツラフジ科 Menispermaceae												
354	アオツツラフジ	<i>Cocculus trilobus</i> (Thunb.) DC.				○						
355	コウモリカズラ	<i>Menispermum dauricum</i> DC.				○						
メギ科 Berberidaceae												
356	サンカヨウ	<i>Diphylleia grayi</i> F.Schmidt	○	○		○						
357	イカリソウ	<i>Epimedium grandiflorum</i> C.Morren var. <i>thunbergianum</i> (Miq.) Nakai				○		NT				
358	キバナイカリソウ	<i>Epimedium koreanum</i> Nakai	○			○						
359	ナンテン	<i>Nandina domestica</i> Thunb.			○							○
キンボウゲ科 Ranunculaceae												
360	ニリンソウ	<i>Anemone flaccida</i> F.Schmidt				○						
361	キクザキイチゲ	<i>Anemone pseudoaltaica</i> H.Hara	○	○		○						
362	アズマイチゲ	<i>Anemone raddeana</i> Regel				○						
363	ヤマオダマキ	<i>Aquilegia buergeriana</i> Siebold et Zucc. var. <i>buergeriana</i>	○	○				VU				○
364	エンコウソウ	<i>Caltha palustris</i> L. var. <i>enkoso</i> H.Hara				○		VU				
365	サラシナショウマ	<i>Cimicifuga simplex</i> (DC.) Wormsk. ex Turcz.	○			○						
366	ボタンヅル	<i>Clematis apiifolia</i> DC. var. <i>apiifolia</i>	○	○	○	○						
367	クサボタン	<i>Clematis stans</i> Siebold et Zucc.	○	○		○						
368	アズマシロカネソウ	<i>Dichocarpum nipponicum</i> (Franch.) W.T.Wang et P.K.Hsiao	○			○						
369	ケキツネノボタン	<i>Ranunculus cantoniensis</i> DC.	○			○						
370	バイカモ	<i>Ranunculus nipponicus</i> Nakai var. <i>submersus</i> H.Hara				○		VU				
371	キツネノボタン	<i>Ranunculus silerifolius</i> H.Lév. var. <i>glaber</i> (H.Boissieu) Tamura	○	○	○	○						
372	アキカラマツ	<i>Thalictrum minus</i> L. var. <i>hypoleucum</i> (Siebold et Zucc.) Miq.	○	○	○	○						
373	オウレン	<i>Coptis japonica</i> (Thunb.) Makino	○			○						
ハス科 Nelumbonaceae												
374	ハス	<i>Nelumbo nucifera</i> Gaertn.				○						○
ツゲ科 Buxaceae												
375	フッキソウ	<i>Pachysandra terminalis</i> Siebold et Zucc.				○						
マンサク科 Hamamelidaceae												
376	マルバマンサク	<i>Hamamelis japonica</i> Siebold et Zucc. var. <i>discolor</i> (Nakai) Sugim. f. <i>obtusata</i> (Makino) H.Ohba	○	○		○						
カツラ科 Cercidiphyllaceae												
377	カツラ	<i>Cercidiphyllum japonicum</i> Siebold et Zucc. ex Hoffm. et Schult.				○						
ユズリハ科 Daphniphyllaceae												
378	エゾユズリハ	<i>Daphniphyllum macropodum</i> Miq. subsp. <i>humile</i> (Maxim. ex Franch. et Sav.) Hurus.	○	○	○	○						
ユキノシタ科 Saxifragaceae												
379	トリアシショウマ	<i>Astilbe odontophylla</i> Miq.	○	○	○	○						
380	ホクリクネコノメ	<i>Chrysosplenium fauriei</i> Franch.	○	○		○						
381	ネコノメソウ	<i>Chrysosplenium grayanum</i> Maxim.				○						
382	チシマネコノメソウ	<i>Chrysosplenium kamschaticum</i> Fisch. ex Ser.				○						
383	コシノチャルメルソウ	<i>Mitella koshiensis</i> Ohwi	○	○		○						
384	コチャルメルソウ	<i>Mitella pauciflora</i> Rosend.				○						
385	ヤグルマソウ	<i>Rodgersia podophylla</i> A.Gray	○			○						
386	ダイヤモンドソウ	<i>Saxifraga fortunei</i> Hook.f. var. <i>alpina</i> (Matsum. et Nakai) Nakai	○			○						
387	ユキノシタ	<i>Saxifraga stolonifera</i> Curtis	○			○						

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義)を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
388	ズダヤクシュ	<i>Tiarella polyphylla</i> D.Don				○						
ベンケイソウ科 Crassulaceae												
389	キリンソウ	<i>Phedimus aizoon</i> (L.) t Hart var. <i>floribundus</i> (Nakai) H.Ohba				○						
390	コモチマンネングサ	<i>Sedum bulbiferum</i> Makino				○						
391	ツルマンネングサ	<i>Sedum sarmentosum</i> Bunge	○	○		○			○			
タコノアシ科 Penthoraceae												
392	タコノアシ	<i>Penthorum chinense</i> Pursh				○						
アリノトウグサ科 Haloragaceae												
393	アリノトウグサ	<i>Haloragis micrantha</i> (Thunb.) R.Br.	○	○	○	○						
394	フサモ	<i>Myriophyllum verticillatum</i> L.				○						
ブドウ科 Vitaceae												
395	ノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> (Wall.) Momiy. var. <i>heterophylla</i> (Thunb.) Momiy.	○	○	○	○						
396	ヤブカラシ	<i>Cayratia japonica</i> (Thunb.) Gagnep.				○						
397	ツタ	<i>Parthenocissus tricuspidata</i> (Siebold et Zucc.) Planch.				○						
398	ヤマブドウ	<i>Vitis coignetiae</i> Pulliat ex Planch.	○	○	○	○						
399	エビヅル	<i>Vitis ficifolia</i> Bunge				○						
400	サンカクヅル	<i>Vitis flexuosa</i> Thunb.	○	○		○						
フクロソウ科 Geraniaceae												
401	ゲンノショウコ	<i>Geranium thunbergii</i> Siebold ex Lindl. et Paxton	○	○	○	○						
キブシ科 Stachyuraceae												
402	ケキブシ	<i>Stachyurus praecox</i> Siebold et Zucc. f. <i>leucotrichus</i> (Hayashi) H.Hara	○	○	○	○						
ミソハギ科 Lythraceae												
403	ヒメミソハギ	<i>Ammannia multiflora</i> Roxb.				○						
404	ミソハギ	<i>Lythrum anceps</i> (Koehne) Makino	○	○		○						
405	キカシグサ	<i>Rotala indica</i> (Willd.) Koehne	○	○		○						
406	ミズマツバ	<i>Rotala mexicana</i> Cham. et Schldt.				○	V U	V U				
407	ヒシ	<i>Trapa japonica</i> Flerow				○	○					
アカバナ科 Onagraceae												
408	ウシタキソウ	<i>Circaea cordata</i> Royle				○						
409	ミズタマソウ	<i>Circaea mollis</i> Siebold et Zucc.	○			○						
410	アカバナ	<i>Epilobium pyrricholophum</i> Franch. et Sav.	○	○	○	○						
411	チョウジタデ	<i>Ludwigia epilobioides</i> Maxim. Subsp. Epilobioides				○	○					
412	メマツヨイグサ	<i>Oenothera biennis</i> L.	○	○		○			○			
マメ科 Fabaceae												
413	クサネム	<i>Aeschynomene indica</i> L.	○			○						
414	ネムノキ	<i>Albizia julibrissin</i> Durazz.	○			○			○			
415	イタチハギ	<i>Amorpha fruticosa</i> L.	○			○			○	重①②④		
416	ヤブマメ	<i>Amphicarpaea bracteata</i> (L.) Fernald subsp. <i>edgeworthii</i> (Benth.) H.Ohashi var. <i>japonica</i> (Oliv.) H.Ohashi	○	○		○						
417	ホドイモ	<i>Apios fortunei</i> Maxim.				○						
418	カワラケツメイ	<i>Chamaecrista nomame</i> (Makino) H.Ohashi	○	○		○						
419	ツルマメ	<i>Glycine max</i> (L.) Merr. subsp. <i>soja</i> (Siebold et Zucc.) H.Ohashi				○						
420	フジカンゾウ	<i>Hylodesmum oldhamii</i> (Oliv.) H.Ohashi & R.R.Mill				○			V U			
421	ヌスビトハギ	<i>Hylodesmum podocarpum</i> (DC.) H.Ohashi & R.R.Mill subsp. <i>oxyphyllum</i> (DC.)	○	○	○	○						
422	コマツナギ	<i>Indigofera pseudotinctoria</i> Matsum.				○						
423	ヤハズソウ	<i>Kummerowia striata</i> (Thunb.) Schindl.	○	○	○	○						
424	ヤマハギ	<i>Lespedeza bicolor</i> Turcz.	○			○						
425	メドハギ	<i>Lespedeza cuneata</i> (Dum.Cours.) G.Don	○	○	○	○						
426	ネコハギ	<i>Lespedeza pilosa</i> (Thunb.) Siebold et Zucc.				○						
427	ケハギ	<i>Lespedeza thunbergii</i> (DC.) Nakai subsp. <i>patens</i> (Nakai) H.Ohashi	○			○						
428	タテヤマハギ	<i>Lespedeza thunbergii</i> (DC.) Nakai subsp. <i>patens</i> (Nakai) H.Ohashi f. <i>sericea</i> (Matsum.) H.Ohashi	○			○						

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義) を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
429	セイヨウミヤコグサ	<i>Lotus corniculatus</i> L. var. <i>corniculatus</i>				○			○			
430	イヌエンジュ	<i>Maackia amurensis</i> Rupr. et Maxim.	○	○	○	○						
431	シロバナシナガワハギ	<i>Melilotus officinalis</i> (L.) Pall. subsp. <i>albus</i> (Medik.) H. Ohashi et Tateishi				○			○			
432	クズ	<i>Pueraria lobata</i> (Willd.) Ohwi	○	○	○	○						
433	ハリエンジュ	<i>Robinia pseudoacacia</i> L.				○			○	産		
434	クララ	<i>Sophora flavescens</i> Aiton				○						
435	コメツブツメクサ	<i>Trifolium dubium</i> Sibth.				○			○			
436	ムラサキツメクサ	<i>Trifolium pratense</i> L.				○			○			
437	シロツメクサ	<i>Trifolium repens</i> L.	○	○	○	○			○			
438	ツルフジバカマ	<i>Vicia amoena</i> Fisch. ex Ser.				○						
439	エビラフジ	<i>Vicia venosa</i> (Willd. ex Link) Maxim. subsp. <i>cuspidata</i> (Maxim.) Y. Endo et H. Ohashi var. <i>cuspidata</i>				○						
440	ヤブツルアズキ	<i>Vigna angularis</i> (Willd.) Ohwi et H. Ohashi var. <i>nipponensis</i> (Ohwi) Ohwi et H. Ohashi	○	○	○	○						
441	フジ	<i>Wisteria floribunda</i> (Willd.) DC.	○	○	○	○						
ヒメハギ科 Polygalaceae												
442	ヒメハギ	<i>Polygala japonica</i> Houtt.	○	○		○						
バラ科 Rosaceae												
443	ヒメキンミズヒキ	<i>Agrimonia nipponica</i> Koidz.	○	○		○						
444	キンミズヒキ	<i>Agrimonia pilosa</i> Ledeb. var. <i>japonica</i> (Miq.) Nakai	○	○	○	○						
445	アズキナシ	<i>Aria alnifolia</i> (Siebold et Zucc.) Decne.	○	○		○						
446	ヤマブキシヨウマ	<i>Aruncus dioicus</i> (Walter) Fernald var. <i>kamtschaticus</i> (Maxim.) H. Hara	○	○		○						
447	オクチョウジザクラ	<i>Cerasus apetala</i> (Siebold et Zucc.) Ohle ex H. Ohba var. <i>pilosa</i> (Koidz.) H. Ohba	○	○	○	○						
448	カスミザクラ	<i>Cerasus leveilleana</i> (Koehne) H. Ohba				○						
449	コシジシモツケソウ	<i>Filipendula auriculata</i> (Ohwi) Kitam.	○	○		○						
450	ダイコンソウ	<i>Geum japonicum</i> Thunb.				○						
451	ウワミズザクラ	<i>Padus grayana</i> (Maxim.) C.K. Schneid.	○	○	○	○						
452	ヒメヘビイチゴ	<i>Potentilla centigrana</i> Maxim.	○	○	○	○						
453	ミツバツチグリ	<i>Potentilla freyniana</i> Bornm.	○	○	○	○						
454	ヘビイチゴ	<i>Potentilla hebiichigo</i> Yonek. et H. Ohashi				○						
455	エチゴキジムシロ	<i>Potentilla togasii</i> Ohwi	○			○						
456	カマツカ	<i>Pourthiaea villosa</i> (Thunb.) Decne. var. <i>villosa</i>				○						
457	ミチノクナシ	<i>Pyrus ussuriensis</i> Maxim. var. <i>ussuriensis</i>				○						
458	ノイバラ	<i>Rosa multiflora</i> Thunb.	○		○	○						
459	クマイチゴ	<i>Rubus crataegifolius</i> Bunge	○	○	○	○						
460	ナワシロイチゴ	<i>Rubus parvifolius</i> L.	○	○	○	○						
461	ナナカマド	<i>Sorbus commixta</i> Hedl.				○						
462	サビバナナカマド	<i>Sorbus commixta</i> Hedl. var. <i>rufoferruginea</i> C.K. Schneid.	○	○		○						
グミ科 Elaeagnaceae												
463	トウグミ	<i>Elaeagnus multiflora</i> Thunb. var. <i>hortensis</i> (Maxim.) Servett.	○	○		○						○
464	アキグミ	<i>Elaeagnus umbellata</i> Thunb. var. <i>umbellata</i>				○						
クロウメモドキ科 Rhamnaceae												
465	ホナガクマヤナギ	<i>Berberis longiracemosa</i> Okuyama	○	○	○	○						
466	クマヤナギ	<i>Berberis racemosa</i> Siebold et Zucc.	○			○						
467	イソノキ	<i>Frangula crenata</i> (Siebold et Zucc.) Miq.	○			○						
468	ケケンボナシ	<i>Hovenia trichocarpa</i> Chun et Tsiang var. <i>robusta</i> (Nakai et Y. Kimura) Y.L. Chen et P.K. Chou	○			○						
469	エゾノクロウメモドキ	<i>Rhamnus japonica</i> Maxim. var. <i>japonica</i>				○						
ニレ科 Ulmaceae												
470	ハルニレ	<i>Ulmus davidiana</i> Planch. var. <i>japonica</i> (Rehder) Nakai				○						
471	ケヤキ	<i>Zelkova serrata</i> (Thunb.) Makino	○			○						

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義) を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
アサ科 Cannabaceae												
472	エノキ	<i>Celtis sinensis</i> Pers.	○			○						
473	カラハナソウ	<i>Humulus lupulus</i> L. var. <i>cordifolius</i> (Miq.) Maxim. ex Franch. et Sav.				○						
474	カナムグラ	<i>Humulus scandens</i> (Lour.) Merr.		○		○						
クワ科 Moraceae												
475	ヒメコウゾ	<i>Broussonetia mononica</i> Hance	○	○		○						
476	コウゾ	<i>Broussonetia x kazinoki</i> Siebold				○						
477	クワクサ	<i>Fatoua villosa</i> (Thunb.) Nakai	○	○	○	○						
478	ヤマグワ	<i>Morus australis</i> Poir.	○	○	○	○						
イラクサ科 Urticaceae												
479	カラムシ	<i>Boehmeria nivea</i> (L.) Gaudich. var. <i>concolor</i> Makino f. <i>nipponivea</i> (Koidz.) Kitam. ex H. Ohba	○	○	○	○						
480	アカソ	<i>Boehmeria silvestrii</i> (Pamp.) W.T. Wang	○	○	○	○						
481	ウワバミソウ	<i>Elatostema involucratum</i> Franch. et Sav.	○	○	○	○						
482	ヤマトキホコリ	<i>Elatostema laetevirens</i> Makino	○	○		○						
483	ムカゴイラクサ	<i>Laportea bulbifera</i> (Siebold et Zucc.) Wedd.	○			○						
484	ミヤマイラクサ	<i>Laportea cuspidata</i> (Wedd.) Friis	○			○						
485	ミズ	<i>Pilea hamaoi</i> Makino	○	○		○						
486	アオミズ	<i>Pilea pumila</i> (L.) A. Gray	○	○		○						
ドクウツギ科 Coriariaceae												
487	ドクウツギ	<i>Coriaria japonica</i> A. Gray	○			○						
ウリ科 Cucurbitaceae												
488	ゴキツル	<i>Actinostemma tenerum</i> Griff.				○						
489	アマチャヅル	<i>Gynostemma pentaphyllum</i> (Thunb.) Makino	○			○						
490	ミヤマニガウリ	<i>Schizopepon bryoniifolius</i> Maxim.	○			○						
491	キカラスウリ	<i>Trichosanthes kirilowii</i> Maxim. var. <i>japonica</i> (Miq.) Kitam.				○						
492	スズメウリ	<i>Zehneria japonica</i> (Thunb.) H.Y. Liu	○	○		○						
ブナ科 Fagaceae												
493	クリ	<i>Castanea crenata</i> Siebold et Zucc.	○	○	○	○						
494	ブナ	<i>Fagus crenata</i> Blume	○	○		○						
495	ナラガシワ	<i>Quercus aliena</i> Blume	○		○	○						
496	ミズナラ	<i>Quercus crispula</i> Blume	○	○	○	○						
497	ミヤマナラ	<i>Quercus crispula</i> Blume var. <i>horikawae</i> H. Ohba	○	○		○						
498	コナラ	<i>Quercus serrata</i> Murray	○	○	○	○						
クルミ科 Juglandaceae												
499	ヒメグルミ	<i>Juglans mandshurica</i> Maxim. var. <i>cordiformis</i> (Makino) Kitam.				○						
500	オニグルミ	<i>Juglans mandshurica</i> Maxim. var. <i>sachalinensis</i> (Komatsu) Kitam.	○	○	○	○						
501	サワグルミ	<i>Pterocarya rhoifolia</i> Siebold et Zucc.	○	○		○						
カバノキ科 Betulaceae												
502	ミヤマカワラハンノキ	<i>Alnus fauriei</i> H.Lév. et Vaniot	○	○		○						
503	ヤマハンノキ	<i>Alnus hirsuta</i> (Spach) Turcz. ex Rupr. var. <i>sibirica</i> (Spach) C.K. Schneid.				○						
504	ハンノキ	<i>Alnus japonica</i> (Thunb.) Steud.				○						
505	ヒメヤシャブシ	<i>Alnus pendula</i> Matsum.	○	○	○	○						
506	ミズメ	<i>Betula grossa</i> Siebold et Zucc.				○						
507	ウダイカンバ	<i>Betula maximowicziana</i> Regel	○			○						
508	サワシバ	<i>Carpinus cordata</i> Blume	○	○		○						
509	アカシデ	<i>Carpinus laxiflora</i> (Siebold et Zucc.) Blume	○			○						
510	ツノハシバミ	<i>Corylus sieboldiana</i> Blume var. <i>sieboldiana</i>	○	○	○	○						
ニシキギ科 Celastraceae												
511	イワウメヅル	<i>Celastrus flagellaris</i> Rupr.				○			○			
512	ツルウメモドキ	<i>Celastrus orbiculatus</i> Thunb. var. <i>orbiculatus</i>	○	○		○						
513	ニシキギ	<i>Euonymus alatus</i> (Thunb.) Siebold f. <i>alatus</i>	○									○

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義) を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
514	コマユミ	<i>Euonymus alatus</i> (Thunb.) Siebold var. <i>alatus</i> f. <i>striatus</i> (Thunb.) Makino	○	○	○	○						
515	ツルマサキ	<i>Euonymus fortunei</i> (Turcz.) Hand.-Mazz.				○						
516	エゾツリバナ	<i>Euonymus oxyphyllus</i> Miq. var. <i>magnus</i> Honda	○	○		○						
517	カントウマユミ	<i>Euonymus sieboldianus</i> Blume var. <i>sanguineus</i> Nakai	○	○	○	○						
518	オオシラヒゲソウ	<i>Parnassia foliosa</i> Hook.f. et Thomson var. <i>japonica</i> (Nakai) Ohwi				○		VU				
519	クロヅル	<i>Tripterygium regelii</i> Sprague et Takeda			○	○						
カタバミ科 Oxalidaceae												
520	カタバミ	<i>Oxalis corniculata</i> L.		○	○	○						
521	ムラサキカタバミ	<i>Oxalis debilis</i> Kunth subsp. <i>corymbosa</i> (DC.) Lourteig				○			○			
522	オッタチカタバミ	<i>Oxalis dillenii</i> Jacq.	○			○			○			
523	ミヤマカタバミ	<i>Oxalis griffithii</i> Edgew. et Hook.f.				○						
524	エゾタチカタバミ	<i>Oxalis stricta</i> L.	○	○	○	○						
トウダイグサ科 Euphorbiaceae												
525	エノキグサ	<i>Acalypha australis</i> L.	○	○	○	○						
526	コニシキソウ	<i>Chamaesyce maculata</i> (L.) Small	○	○		○			○			
527	オオニシキソウ	<i>Chamaesyce nutans</i> (Lag.) Small				○			○			
528	ナツトウダイ	<i>Euphorbia sieboldiana</i> C.Morren et Decne.				○						
529	シナノタイゲキ	<i>Euphorbia sinanensis</i> (Hurus.) T.Kuros. et H.Ohashi	○	○		○						
ミカンソウ科 Phyllanthaceae												
530	ヒメミカンソウ	<i>Phyllanthus ussuriensis</i> Rupr. et Maxim.	○	○		○						
ミゾハコベ科 Elatinaceae												
531	ミゾハコベ	<i>Elatine triandra</i> Schkuhr var. <i>pedicellata</i> Krylov		○		○						
オトギリソウ科 Hypericaceae												
532	トモエソウ	<i>Hypericum ascyron</i> L. subsp. <i>ascyron</i> var. <i>ascyron</i>				○			VU			
533	オトギリソウ	<i>Hypericum erectum</i> Thunb.	○	○	○	○						
534	コケオトギリ	<i>Hypericum laxum</i> (Blume) Koidz.	○	○	○	○						
535	サワオトギリ	<i>Hypericum pseudopetiolatum</i> R.Keller	○	○	○	○						
536	ミスオトギリ	<i>Triadenum japonicum</i> (Blume) Makino			○	○						
スマレ科 Violaceae												
537	オオバキスマレ	<i>Viola brevistipulata</i> (Franch. et Sav.) W.Becker subsp. <i>brevistipulata</i>	○	○	○	○						
538	アオイスマレ	<i>Viola hondoensis</i> W.Becker et H.Boissieu	○	○		○						
539	ヒメスマレ	<i>Viola inconspicua</i> Blume subsp. <i>nagasakiensis</i> (W.Becker) J.C.Wang et T.C.Huang				○						
540	コスミレ	<i>Viola japonica</i> Langsd. ex DC.	○	○		○						
541	オオタチツボスマレ	<i>Viola kusanoana</i> Makino	○	○	○	○						
542	スマレ	<i>Viola mandshurica</i> W.Becker	○	○	○	○						
543	ナガハシスマレ	<i>Viola rostrata</i> Pursh	○	○	○	○						
544	ミヤマスマレ	<i>Viola selkirkii</i> Pursh ex Goldie				○						
545	サンシキスマレ	<i>Viola tricolor</i> L.				○			○			○
546	スマレサイシン	<i>Viola vaginata</i> Maxim.	○	○		○						
547	ツボスマレ	<i>Viola verecunda</i> A.Gray	○	○	○	○						
548	マキノスマレ	<i>Viola violacea</i> Makino var. <i>makinoi</i> (H.Boissieu) Hiyama ex F.Maek.			○	○						
549	ノジスマレ	<i>Viola yedoensis</i> Makino		○		○						
ヤナギ科 Salicaceae												
550	セイヨウハコヤナギ (ポプラ)	<i>Populus nigra</i> L. var. <i>italica</i> (Duroi) Koehne				○			○			○
551	ヤマナラシ	<i>Populus tremula</i> L. var. <i>sieboldii</i> (Miq.) Kudô		○		○						
552	バッコヤナギ (ヤマネコヤナギ)	<i>Salix caprea</i> L.	○			○						
553	シロヤナギ	<i>Salix dolichostyla</i> Seemen subsp. <i>dolichostyla</i>	○	○	○	○						
554	オオキツネヤナギ	<i>Salix futura</i> Seemen	○	○	○	○						
555	ネコヤナギ	<i>Salix gracilistyla</i> Miq.				○						

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義)を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
556	イヌコリヤナギ	<i>Salix integra</i> Thunb.	○	○		○						
557	カワヤナギ	<i>Salix miyabeana</i> Seemen subsp. <i>gymnolepis</i> (H.Lév. et Vaniot) H.Obashi et Yonek.				○						
558	タチヤナギ	<i>Salix triandra</i> L. subsp. <i>nipponica</i> (Franch. et Sav.) A.K.Skvortsov				○						
559	オノエヤナギ	<i>Salix udensis</i> Trautv. et C.A.Mey.				○						
560	キツネヤナギ	<i>Salix vulpina</i> Andersson subsp. <i>vulpina</i>				○						
アブラナ科 Brassicaceae												
561	ヤマハタザオ	<i>Arabis hirsuta</i> (L.) Scop.				○						
562	ハルザキヤマガラシ	<i>Barbarea vulgaris</i> R.Br.	○			○			○	他		
563	ナズナ	<i>Capsella bursa-pastoris</i> (L.) Medik.				○						
564	オオケタネツケバナ	<i>Cardamine dentipetala</i> Matsum.				○						
565	ミチタネツケバナ	<i>Cardamine hirsuta</i> L.		○		○			○			
566	コンロンソウ	<i>Cardamine leucantha</i> (Tausch) O.E.Schulz				○						
567	コシジタネツケバナ	<i>Cardamine niigatensis</i> H.Hara				○						
568	オオバタネツケバナ	<i>Cardamine regeliana</i> Miq.	○			○						
569	タネツケバナ	<i>Cardamine scutata</i> Thunb.	○	○	○	○						
570	ワサビ	<i>Eutrema japonicum</i> (Miq.) Koidz.	○			○						○
571	マメゲンバイナズナ	<i>Lepidium virginicum</i> L.				○			○			
572	オランダガラシ	<i>Nasturtium officinale</i> R.Br.				○			○	重①③④		
573	イヌガラシ	<i>Rorippa indica</i> (L.) Hiern	○	○	○	○						
574	スカシタゴボウ	<i>Rorippa palustris</i> (L.) Besser				○						
575	キレハイヌガラシ	<i>Rorippa sylvestris</i> (L.) Besser				○			○			
ウルシ科 Anacardiaceae												
576	ヌルデ	<i>Rhus javanica</i> L. var. <i>chinensis</i> (Mill.) T.Yamaz.	○	○	○	○						
577	ツタウルシ	<i>Toxicodendron orientale</i> Greene	○	○		○						
578	ヤマウルシ	<i>Toxicodendron trichocarpum</i> (Miq.) Kuntze	○	○	○	○						
579	ウルシ	<i>Toxicodendron vernicifluum</i> (Stokes) F.A.Barkley				○						
ムクロジ科 Sapindaceae												
580	ヤマモミジ	<i>Acer amoenum</i> Carrière var. <i>matsumurae</i> (Koidz.) K.Ogata	○	○	○	○						
581	ヒトツバカエデ	<i>Acer distylum</i> Siebold et Zucc.	○			○						
582	ハウチワカエデ	<i>Acer japonicum</i> Thunb.	○	○	○	○						
583	テツカエデ	<i>Acer nipponicum</i> H.Hara subsp. <i>nipponicum</i> var. <i>nipponicum</i>	○			○						
584	ウラジロイタヤ	<i>Acer pictum</i> Thunb. subsp. <i>glaucum</i> (Koidz.) H.Obashi				○						
585	アカイタヤ	<i>Acer pictum</i> Thunb. subsp. <i>mayrii</i> (Schwer.) H.Obashi	○	○	○	○						
586	ウリハダカエデ	<i>Acer rufinerve</i> Siebold et Zucc.	○	○	○	○						
587	コハウチワカエデ	<i>Acer sieboldianum</i> Miq.	○		○	○						
588	ミネカエデ	<i>Acer tschonoskii</i> Maxim.				○						
589	トチノキ	<i>Aesculus turbinata</i> Blume				○						
590	ウラゲトチノキ	<i>Aesculus turbinata</i> Blume f. <i>pubescens</i> (Rehder) Ohwi ex Yas.Endo			○	○						
ニガキ科 Simaroubaceae												
591	ニワウルシ	<i>Ailanthus altissima</i> (Mill.) Swingle	○	○		○			○	重①③		○
センダン科 Meliaceae												
592	チャンチン	<i>Toona sinensis</i> (A.Juss.) M.Roem.				○			○			○
ミカン科 Rutaceae												
593	キハダ	<i>Phellodendron amurense</i> Rupr.	○	○		○						
594	サンショウ	<i>Zanthoxylum piperitum</i> (L.) DC.	○	○	○							
595	ヤマアサクラザンショウ	<i>Zanthoxylum piperitum</i> (L.) DC. f. <i>brevispinum</i> (Makino) Makino				○						
アオイ科 Malvaceae												
596	イチビ	<i>Abutilon theophrasti</i> Medik.				○			○			
597	カラスノゴマ	<i>Corchoropsis crenata</i> Siebold et Zucc.				○		L P				
598	ゼニバアオイ	<i>Malva neglecta</i> Wallr.				○			○			
599	オオバボダイジュ	<i>Tilia maximowicziana</i> Shiras.				○						

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義)を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
ビャクダン科 Santalaceae												
600	ツクバネ	<i>Buckleya lanceolata</i> (Siebold et Zucc.) Miq.				○						
601	カナビキソウ	<i>Thesium chinense</i> Turcz.				○						
602	ヤドリギ	<i>Viscum album</i> L. subsp. <i>coloratum</i> Kom.				○						
タデ科 Polygonaceae												
603	ソバ	<i>Fagopyrum esculentum</i> Moench	○	○								○
604	ケイタドリ	<i>Fallopia japonica</i> (Houtt.) Ronse Decr. var. <i>uzenensis</i> (Honda) Yonek. et H. Ohashi	○		○	○						
605	オオイタドリ	<i>Fallopia sachalinensis</i> (F. Schmidt) Ronse Decr.	○	○	○	○			○			
606	ミズヒキ	<i>Persicaria filiformis</i> (Thunb.) Nakai ex W.T. Lee	○	○		○						
607	ギンミズヒキ	<i>Persicaria filiformis</i> (Thunb.) Nakai ex W.T. Lee f. <i>albiflora</i> (Hiyama) Yonek.	○			○						
608	ヤナギタデ	<i>Persicaria hydropiper</i> (L.) Delarbre	○	○	○	○						
609	シロバナサクラタデ	<i>Persicaria japonica</i> (Meisn.) Nakai ex Ohki				○						
610	オオイヌタデ	<i>Persicaria lapathifolia</i> (L.) Delarbre var. <i>lapathifolia</i>	○	○		○						
611	イヌタデ	<i>Persicaria longisetata</i> (Brujin) Kitag.	○	○	○	○						
612	ヤノネグサ	<i>Persicaria muricata</i> (Meisn.) Nemoto	○	○	○	○						
613	タニソバ	<i>Persicaria nepalensis</i> (Meisn.) H. Gross	○			○						
614	サクラタデ	<i>Persicaria odorata</i> (Lour.) Soják subsp. <i>conspicua</i> (Nakai) Yonek.				○						
615	オオケタデ	<i>Persicaria orientalis</i> (L.) Spach				○			○			
616	イシミカワ	<i>Persicaria perfoliata</i> (L.) H. Gross	○	○		○						
617	ハナタデ	<i>Persicaria posumbu</i> (Buch.-Ham. ex D. Don) H. Gross	○	○	○	○						
618	ボントクタデ	<i>Persicaria pubescens</i> (Blume) H. Hara			○	○						
619	アキノウナギツカミ	<i>Persicaria sieboldii</i> (Meisn.) Ohki		○	○	○						
620	トゲソバ (ママコノシリヌグイ)	<i>Persicaria senticosa</i> (Meisn.) H. Gross				○						
621	ミゾソバ	<i>Persicaria thunbergii</i> (Siebold et Zucc.) H. Gross	○	○	○	○						
622	ネバリタデ	<i>Persicaria viscofera</i> (Makino) H. Gross var. <i>viscofera</i>				○						
623	スイバ	<i>Rumex acetosa</i> L.	○	○		○			○			
624	ヒメスイバ	<i>Rumex acetosella</i> L. subsp. <i>pyrenaicus</i> (Pourret ex Lapeyr.) Akeroyd	○			○			○	他		
625	ノダイオウ	<i>Rumex longifolius</i> DC.				○	V U	V U				
626	エゾノギシギシ	<i>Rumex obtusifolius</i> L.	○	○	○	○			○	他		
モウセンゴケ科 Droseraceae												
627	モウセンゴケ	<i>Drosera rotundifolia</i> L.			○	○						
ナデシコ科 Caryophyllaceae												
628	ミミナグサ	<i>Cerastium fontanum</i> Baum. subsp. <i>vulgare</i> (Hartm.) Greuter et Burdet var. <i>angustifolium</i> (Franch.) H. Hara	○	○		○						
629	オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i> Thuill.	○	○	○	○			○			
630	ツメクサ	<i>Sagina japonica</i> (Sw.) Ohwi	○		○	○						
631	ムシトリナデシコ	<i>Silene armeria</i> L.	○	○		○			○	他		○
632	ナンバンハコベ	<i>Silene baccifera</i> (L.) Roth var. <i>japonica</i> (Miq.) H. Ohashi et H. Nakai				○						
633	フシグロ	<i>Silene firma</i> Siebold et Zucc.				○						
634	ウシハコベ	<i>Stellaria aquatica</i> (L.) Scop.	○	○		○						
635	オオサワハコベ	<i>Stellaria diversiflora</i> Maxim. f. <i>robusta</i> M. Mizush.	○	○		○						
636	コハコベ	<i>Stellaria media</i> (L.) Vill.	○	○		○						
637	ノミノフスマ	<i>Stellaria uliginosa</i> Murray var. <i>undulata</i> (Thunb.) Fenzl	○	○	○	○						
ヒユ科 Amaranthaceae												
638	イノコヅチ (広義)	<i>Achyranthes bidentata</i> Blume		○		○						
639	イヌビユ	<i>Amaranthus blitum</i> L.		○		○			○			
640	ホソアオゲイトウ	<i>Amaranthus hybridus</i> L.				○			○			
641	ホナガアオゲイトウ	<i>Amaranthus powellii</i> S. Watson				○			○			
642	アオゲイトウ	<i>Amaranthus retroflexus</i> L.				○			○			

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義) を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
643	シロザ	<i>Chenopodium album</i> L.	○	○		○						
ザクロソウ科 Molluginaceae												
644	ザクロソウ	<i>Mollugo stricta</i> L.	○	○	○	○						
645	クルマバザクロソウ	<i>Mollugo verticillata</i> L.	○	○		○			○			
スベリヒユ科 Portulacaceae												
646	スベリヒユ	<i>Portulaca oleracea</i> L.	○		○	○						
ヤマゴボウ科 Phytolaccaceae												
647	ヨウシュヤマゴボウ	<i>Phytolacca americana</i> L.	○			○			○			
ミズキ科 Cornaceae												
648	ウリノキ	<i>Alangium platanifolium</i> (Siebold et Zucc.) Harms var. <i>trilobatum</i> (Miq.) Ohwi				○						
649	ミズキ	<i>Cornus controversa</i> Hemsl. ex Prain	○	○	○	○						
650	ヤマボウシ	<i>Cornus kousa</i> Buerger ex Hance subsp. <i>kousa</i>	○	○	○	○						
アジサイ科 Hydrangeaceae												
651	クサアジサイ	<i>Cardiandra alternifolia</i> Siebold et Zucc.	○	○		○		L P				
652	ウツギ	<i>Deutzia crenata</i> Siebold et Zucc.				○						
653	ノリウツギ	<i>Hydrangea paniculata</i> Siebold			○	○						
654	ツルアジサイ	<i>Hydrangea petiolaris</i> Siebold et Zucc.	○	○		○						
655	エゾアジサイ	<i>Hydrangea serrata</i> (Thunb.) Ser. var. <i>yessoensis</i> (Koidz.) H. Ohba	○	○		○						
656	イワガラミ	<i>Schizophragma hydrangeoides</i> Siebold et Zucc.	○	○	○	○						
カキノキ科 Ebenaceae												
657	カキノキ	<i>Diospyros kaki</i> Thunb.				○						○
ツリフネソウ科 Balsaminaceae												
658	キツリフネ	<i>Impatiens noli-tangere</i> L.	○	○		○						
659	ツリフネソウ	<i>Impatiens textorii</i> Miq.	○	○	○	○						
モッコク科 Ternstroemiaceae												
660	ヒサカキ	<i>AEurya japonica</i> Thunb. var. <i>japonica</i>				○						
サクラソウ科 Primulaceae												
660	ヤブコウジ	<i>Ardisia japonica</i> (Thunb.) Blume	○	○	○	○						
661	オカトラノオ	<i>Lysimachia clethroides</i> Duby	○	○	○	○						
662	ヌマトラノオ	<i>Lysimachia fortunei</i> Maxim.	○			○						
663	コナスビ	<i>Lysimachia japonica</i> Thunb.	○	○	○	○						
ツバキ科 Theaceae												
664	ユキツバキ	<i>Camellia rusticana</i> Honda	○	○	○	○						
665	チャノキ	<i>Camellia sinensis</i> (L.) Kuntze				○		V U				○
ハイノキ科 Symplocaceae												
666	サワフタギ	<i>Symplocos sawafutagi</i> Nagam.	○	○	○	○						
イワウメ科 Diapensiaceae												
667	オオイワカガミ	<i>Schizocodon soldanelloides</i> Siebold et Zucc. var. <i>magnus</i> (Makino) H. Hara	○	○		○						
668	オオイワウチワ	<i>Shortia uniflora</i> (Maxim.) Maxim. var. <i>uniflora</i>		○		○						
エゴノキ科 Styracaceae												
669	エゴノキ	<i>Styrax japonica</i> Siebold et Zucc.				○						
670	ハクウンボク	<i>Styrax obassia</i> Siebold et Zucc.	○	○		○						
マタタビ科 Actinidiaceae												
671	サルナシ	<i>Actinidia arguta</i> (Siebold et Zucc.) Planch. ex Miq.	○	○		○						
672	マタタビ	<i>Actinidia polygama</i> (Siebold et Zucc.) Planch. ex Maxim.	○	○		○						
リョウブ科 Clethraceae												
673	リョウブ	<i>Clethra barbinervis</i> Siebold et Zucc.	○	○	○	○						
ツツジ科 Ericaceae												
674	ホツツジ	<i>Elliottia paniculata</i> (Siebold et Zucc.) Hook. f.	○	○	○	○						
675	イワナシ	<i>Epigaea asiatica</i> Maxim.	○	○		○						
676	ハナヒリノキ	<i>Eubotryoides grayana</i> (Maxim.) H. Hara var. <i>grayana</i>	○	○	○	○						
677	アカモノ	<i>Gaultheria adenostrix</i> (Miq.) Maxim.				○						

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義) を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レドデ-ア-ア		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
678	ネジキ	<i>Lyonia ovalifolia</i> (Wall.) Drude var. <i>elliptica</i> (Siebold et Zucc.) Hand.-Mazz.				○						
679	ギンリョウソウモドキ (アキノギンリョウソウ)	<i>Monotropa uniflora</i> L.				○						
680	ギンリョウソウ	<i>Monotropastrum humile</i> (D.Don) H.Hara				○						
681	イチヤクソウ	<i>Pyrola japonica</i> Klenz ex Alefeld	○	○		○						
682	ムラサキヤシオツツジ	<i>Rhododendron albrechtii</i> Maxim.	○			○						
683	ヤマツツジ	<i>Rhododendron kaempferi</i> Planch. var. <i>kaempferi</i>	○	○	○	○						
684	ユキグニミツバツツジ	<i>Rhododendron lagopus</i> Nakai var. <i>niphophilum</i> (T.Yamaz.) T.Yamaz.	○	○		○						
685	レンゲツツジ	<i>Rhododendron molle</i> (Blume) G.Don subsp. <i>japonicum</i> (A.Gray) K.Kron	○		○	○						
686	ウラジロヨウラク	<i>Rhododendron multiflorum</i> (Maxim.) Craven	○	○	○	○						
687	オオコメツツジ	<i>Rhododendron tschonoskii</i> Maxim. subsp. <i>trinerve</i> (Franch. ex H.Boissieu) Kitam.			○	○						
688	ウスノキ	<i>Vaccinium hirtum</i> Thunb. var. <i>pubescens</i> (Koidz.) T.Yamaz.	○	○		○						
689	アキシバ	<i>Vaccinium japonicum</i> Miq.	○	○		○						
690	ナツハゼ	<i>Vaccinium oldhamii</i> Miq.				○						
691	オオバスノキ	<i>Vaccinium smallii</i> A.Gray var. <i>smallii</i>	○	○	○	○						
アオキ科 Aucubaceae												
692	ヒメアオキ	<i>Aucuba japonica</i> Thunb. var. <i>borealis</i> Miyabe et Kudô	○	○	○	○						
アカネ科 Rubiaceae												
693	クルマムグラ	<i>Galium japonicum</i> Makino				○						
694	ヤエムグラ	<i>Galium spurium</i> L. var. <i>echinospermon</i> (Wallr.) Desp.				○						
695	ヨツバムグラ	<i>Galium trachyspermum</i> A.Gray	○	○	○	○						
696	ホンバナヨツバムグラ	<i>Galium trifidum</i> L. subsp. <i>columbianum</i> (Rydb.) Hultén			○	○						
697	キバナカワラマツバ	<i>Galium verum</i> L. subsp. <i>asiaticum</i> (Nakai) T.Yamaz.				○						
698	ツルアリオシ	<i>Mitchella undulata</i> Siebold et Zucc.	○	○	○	○						
699	オオハシカグサ	<i>Neanotis hirsuta</i> (L.f.) W.H.Lewis var. <i>glabra</i> (Honda) H.Hara	○	○	○	○						
700	ハシカグサ	<i>Neanotis hirsuta</i> (L.f.) W.H.Lewis var. <i>hirsuta</i>				○						
701	フタバムグラ	<i>Oldenlandia brachypoda</i> DC.	○			○						
702	ヤイトバナ (ヘクソカズラ)	<i>Paederia foetida</i> L.	○		○	○						
703	アカネ	<i>Rubia argyi</i> (H.Lév. et Vaniot) H.Hara ex Lauener et D.K.Ferguson	○		○	○						
リンドウ科 Gentianaceae												
704	リンドウ	<i>Gentiana scabra</i> Bunge var. <i>buergeri</i> (Miq.) Maxim. ex Franch. et Sav.	○			○						
705	エゾリンドウ	<i>Gentiana triflora</i> Pall. var. <i>japonica</i> (Kun.) H.Hara		○	○	○						
706	フデリンドウ	<i>Gentiana zollingeri</i> Fawc.	○	○		○						
707	ツルリンドウ	<i>Tripterospermum japonicum</i> (Siebold et Zucc.) Maxim.	○	○	○	○						
キョウチクトウ科 Apocynaceae												
708	イケマ	<i>Cynanchum caudatum</i> (Miq.) Maxim.	○	○		○						
709	ガガイモ	<i>Metaplexis japonica</i> (Thunb.) Makino				○						
710	スズサイコ	<i>Vincetoxicum pycnostelma</i> Kitag.		○			N T	V U				
711	シロバナカモメヅル	<i>Vincetoxicum sublanceolatum</i> (Miq.) Maxim. var. <i>macranthum</i> Maxim.	○	○	○	○						
ムラサキ科 Boraginaceae												
712	ハナイバナ	<i>Bothriospermum zeylanicum</i> (J.Jacq.) Druce		○	○	○						
713	ノハラムラサキ	<i>Myosotis arvensis</i> (L.) Hill				○			○			
714	ワスレナグサ (シンワスレナグサ)	<i>Myosotis scorpioides</i> L.				○			○			
715	エチゴルリソウ	<i>Omphalodes krameri</i> Franch. et Sav. var. <i>laevisperma</i> (Nakai) Ohwi				○		V U				
716	コシジタビラコ	<i>Trigonotis brevipes</i> (Maxim.) Maxim. var. <i>coronata</i> (Ohwi) Ohwi				○						
717	ミズタバコ	<i>Trigonotis brevipes</i> (Maxim.) Maxim. ex Hemsl.	○	○	○	○						

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義)を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
718	キュウリグサ	<i>Trigonotis peduncularis</i> (Trevir.) F.B.Forbes et Hemsl.	○	○	○	○						
ヒルガオ科 Convolvulaceae												
719	コヒルガオ	<i>Calystegia hederacea</i> Wall.				○						
720	ネナシカズラ	<i>Cuscuta japonica</i> Choisy				○						
721	マルバルコウ	<i>Ipomoea coccinea</i> L.				○		○				○
722	アメリカアサガオ	<i>Ipomoea hederacea</i> Jacq.				○		○				
723	マメアサガオ	<i>Ipomoea lacunosa</i> L.				○		○				
724	マルバアサガオ	<i>Ipomoea purpurea</i> (L.) Roth				○		○				
725	ヒルガオ (広義)	<i>Calystegia pubescens</i> Lindl.	○	○		○						
ナス科 Solanaceae												
726	イガホオズキ	<i>Physalistrum echinatum</i> (Yatabe) Makino	○			○						
727	ホオズキ	<i>Physalis alkekengi</i> L. var. <i>franchetii</i> (Mast.) Makino				○			○			
728	センナリホオズキ	<i>Physalis angulata</i> L.				○			○			○
729	ワルナスビ	<i>Solanum carolinense</i> L.				○			○			
730	ヒヨドリジョウゴ	<i>Solanum lyratum</i> Thunb.				○						
731	オオマルバノホロシ	<i>Solanum megacarpum</i> Koidz.				○						
732	イヌホオズキ	<i>Solanum nigrum</i> L.	○			○						
モクセイ科 Oleaceae												
733	トネリコ	<i>Fraxinus japonica</i> Blume ex K.Koch				○						
734	アオダモ	<i>Fraxinus lanuginosa</i> Koidz. f. <i>serrata</i> (Nakai) Murata	○	○	○	○						
735	ヤマトアオダモ	<i>Fraxinus longicuspis</i> Siebold et Zucc.	○			○						
736	ヤチダモ	<i>Fraxinus mandshurica</i> Rupr.		○		○						
737	マルバアオダモ	<i>Fraxinus sieboldiana</i> Blume				○						
738	ミヤマイボタ	<i>Ligustrum tschonoskii</i> Decne.	○			○						
739	エゾイボタ	<i>Ligustrum tschonoskii</i> Decne. f. <i>glabrescens</i> (Koidz.) Murata				○						
オオバコ科 Plantaginaceae												
740	アワゴケ	<i>Callitriche japonica</i> Engelm. ex Hegelm.		○		※						
741	ミズハコベ	<i>Callitriche palustris</i> L.				○						
742	サウトウガラシ	<i>Deinostema violaceum</i> (Maxim.) T.Yamaz.	○	○		○		N T				
743	ジギタリス	<i>Digitalis purpurea</i> L.				○			○			○
744	アブノメ	<i>Dopatrium junceum</i> (Roxb.) Buch.-Ham. ex Benth.				○		V U				
745	オオバコ	<i>Plantago asiatica</i> L.	○	○	○	○						
746	ヘラオオバコ	<i>Plantago lanceolata</i> L.				○			○			
747	オオカワヂシャ	<i>Veronica anagallis-aquatica</i> L.				○			○	緊①③⑤	○	
748	タチイヌノフグリ	<i>Veronica arvensis</i> L.	○		○	○			○			
749	ムシクサ (広義)	<i>Veronica peregrina</i> L.				○		N T				
750	オオイヌノフグリ	<i>Veronica persica</i> Poir.				○			○			
751	クガイソウ	<i>Veronicastrum japonicum</i> (Nakai) T.Yamaz. var. <i>japonicum</i>	○	○		○						
ゴマノハグサ科 Scrophulariaceae												
752	オオヒナノウスツボ	<i>Scrophularia kakudensis</i> Franch.				○						
753	ビロードモウズイカ	<i>Verbascum thapsus</i> L.	○			○			○			○
アゼナ科 Linderniaceae												
754	ヒメアメリカアゼナ	<i>Lindernia anagallidea</i> (Michx.) Pennell	○			○			○			
755	ウリクサ	<i>Lindernia crustacea</i> (L.) F.Muell.		○	○	○						
756	アメリカアゼナ	<i>Lindernia dubia</i> (L.) Pennell subsp. <i>major</i> (Pursh) Pennell				○			○			
757	アゼトウガラシ	<i>Lindernia micrantha</i> D.Don	○	○		○						
758	アゼナ	<i>Lindernia procumbens</i> (Krock.) Borbás	○			○						
シソ科 Lamiaceae												
759	カワミドリ	<i>Agastache rugosa</i> (Fisch. et C.A.Mey.) Kuntze		○		※						
760	キランソウ	<i>Ajuga decumbens</i> Thunb.	○	○		○						
761	ニシキゴロモ	<i>Ajuga yezoensis</i> Maxim. ex Franch. et Sav.	○	○	○	○						
762	ムラサキシキブ	<i>Callicarpa japonica</i> Thunb.	○	○	○	○						
763	ジャコウソウ	<i>Chelonopsis moschata</i> Miq.				○						
764	クサギ	<i>Clerodendrum trichotomum</i> Thunb.	○			○						

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義) を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
765	クルマバナ	<i>Clinopodium chinense</i> (Benth.) Kuntze subsp. <i>grandiflorum</i> (Maxim.) H.Hara	○			○						
766	トウバナ	<i>Clinopodium gracile</i> (Benth.) Kuntze	○	○	○	○						
767	ミヤマトウバナ	<i>Clinopodium micranthum</i> (Regel) H.Hara var. <i>sachalinense</i> (F.Schmidt) T.Yamaz. et Murata	○	○		○						
768	イヌトウバナ	<i>Clinopodium micranthum</i> (Regel) H.Hara var. <i>micranthum</i>	○			○						
769	ナギナタコウジュ	<i>Elsholtzia ciliata</i> (Thunb.) Hyl.				○						
770	カキドオシ	<i>Glechoma hederacea</i> L. subsp. <i>grandis</i> (A.Gray) H.Hara	○	○	○	○						
771	クロバナヒキオコシ	<i>Isodon trichocarpus</i> (Maxim.) Kudô	○	○	○	○						
772	タイリンヤマハッカ	<i>Isodon umbrosus</i> (Maxim.) H.Hara var. <i>excisiflexus</i> (Nakai) K.Asano	○	○	○	○						
773	ヒメオドリコソウ	<i>Lamium purpureum</i> L.	○			○		○				
774	ヒメサルダヒコ(コシロネ)	<i>Lycopus cavaleriei</i> H.Lév.	○	○		○						
775	シロネ	<i>Lycopus lucidus</i> Turcz. ex Benth.				○						
776	ヒメシロネ	<i>Lycopus maackianus</i> (Maxim. ex Herder) Makino			○	○						
777	エゾシロネ	<i>Lycopus uniflorus</i> Michx.	○			○						
778	ハッカ	<i>Mentha canadensis</i> L.		○		○						
779	ヒメジソ	<i>Mosla dianthera</i> (Buch.-Ham. ex Roxb.) Maxim.	○	○	○	○						
780	イヌコウジュ	<i>Mosla scabra</i> (Thunb.) C.Y.Wu et H.W.Li	○	○		○						
781	レモンエゴマ	<i>Perilla citriodora</i> (Makino) Nakai				○		○				
782	エゴマ	<i>Perilla frutescens</i> (L.) Britton var. <i>frutescens</i>	○			○						
783	ウツボグサ	<i>Prunella vulgaris</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (Nakai) H.Hara	○	○		○						
784	ミヤマタムラソウ	<i>Salvia lutescens</i> (Koidz.) Koidz. var. <i>crenata</i> (Makino) Murata				○						
785	キバナアキギリ	<i>Salvia nipponica</i> Miq.	○	○	○	○						
786	ヒメナミキ	<i>Scutellaria dependens</i> Maxim.				○						
787	デワノタツナミソウ	<i>Scutellaria muramatsui</i> H.Hara				○						
788	ヤマタツナミソウ	<i>Scutellaria pekinensis</i> Maxim. var. <i>transitra</i> (Makino) H.Hara				○						
789	イヌゴマ	<i>Stachys aspera</i> Michx. var. <i>hispidula</i> (Regel) Vorosch.				○						
790	ニガクサ	<i>Teucrium japonicum</i> Houtt.	○	○		○						
791	ツルニガクサ	<i>Teucrium viscidum</i> Blume var. <i>miquelianum</i> (Maxim.) H.Hara	○	○		○						
792	シソ (広義)	<i>Perilla frutescens</i> (L.) Britton var. <i>crispa</i> (Benth.) W.Deane	○			○						○
サギゴケ科 Mazaceae												
793	サギゴケ (ムラサキサギゴケ)	<i>Mazus miquelii</i> Makino	○		○	○						
794	トキワハゼ	<i>Mazus pumilus</i> (Burm.f.) Steenis	○	○	○	○						
ハエドクソウ科 Phrymaceae												
795	ミゾホオズキ	<i>Mimulus nepalensis</i> Benth.	○			○						
796	ハエドクソウ	<i>Phryma leptostachya</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (H.Hara) Kitam.				○						
キリ科 Paulowniaceae												
797	キリ	<i>Paulownia tomentosa</i> (Thunb.) Steud.	○	○		○		○				○
ハマウツボ科 Orobanchaceae												
798	ミヤママコナ	<i>Melampyrum laxum</i> Miq. var. <i>nikkoense</i> Beauverd				○						
799	オニシオガマ	<i>Pedicularis nipponica</i> Makino				○						
800	コシオガマ	<i>Phtheirospermum japonicum</i> (Thunb.) Kanitz				○						
タヌキモ科 Lentibulariaceae												
801	イヌタヌキモ	<i>Utricularia australis</i> R.Br				○						
802	ホザキノミミカキグサ	<i>Utricularia caerulea</i> L.				○		V U				
キツネノマゴ科 Acanthaceae												
803	ハグロソウ	<i>Peristrophe japonica</i> (Thunb.) Bremek. var. <i>subrotunda</i> (Matsuda) Murata et Terao				○						
ノウゼンカズラ科 Bignoniaceae												
804	ノウゼンカズラ	<i>Campsis grandiflora</i> (Thunb.) K.Schum.	○					○				○

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義)を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
クマツヅラ科 Verbenaceae												
805	イワダレソウ	<i>Phyla nodiflora</i> (L.) Greene	○									○
モチノキ科 Aquifoliaceae												
806	ハイイヌツゲ	<i>Ilex crenata</i> Thunb. var. <i>radicans</i> (Nakai) Murai	○	○	○	○						
807	オクノフウリンウメモドキ	<i>Ilex geniculata</i> Maxim. var. <i>glabra</i> Okuyama	○	○		○						
808	ヒメモチ	<i>Ilex leucoclada</i> (Maxim.) Makino	○	○		○						
809	アオハダ	<i>Ilex macropoda</i> Miq.				○						
810	ミヤマウメモドキ	<i>Ilex nipponica</i> Makino			○	○						
811	アカミノイヌツゲ	<i>Ilex sugerokii</i> Maxim. var. <i>brevipedunculata</i> (Maxim.) S.Y.Hu				○						
キキョウ科 Campanulaceae												
812	ソバナ	<i>Adenophora remotiflora</i> (Siebold et Zucc.) Miq.				○						
813	ツリガネニンジン	<i>Adenophora triphylla</i> (Thunb.) A.DC. var. <i>japonica</i> (Regel) H.Hara	○			○						
814	ヤマホタルブクロ	<i>Campanula punctata</i> Lam. var. <i>hondoensis</i> (Kitam.) Ohwi	○	○	○	○						
815	ツルニンジン	<i>Codonopsis lanceolata</i> (Siebold et Zucc.) Trautv.	○	○	○	○						
816	ミゾカクシ (アゼムシロ)	<i>Lobelia chinensis</i> Lour.	○	○	○	○						
817	タニギキョウ	<i>Peracarpa carnosus</i> (Wall.) Hook.f. et Thomson				○						
ミツガシワ科 Menyanthaceae												
818	ミツガシワ	<i>Menyanthes trifoliata</i> L.			○	○		V U				
キク科 Asteraceae												
819	セイヨウノコギリソウ	<i>Achillea millefolium</i> L.				○			○			○
820	ノブキ	<i>Adenocaulon himalaicum</i> Edgew.				○						
821	ブタクサ	<i>Ambrosia artemisiifolia</i> L.				○			○			
822	オオブタクサ	<i>Ambrosia trifida</i> L.				○			○	重①③		
823	カワラハハコ	<i>Anaphalis margaritacea</i> (L.) Benth. et Hook.f. subsp. <i>yedoensis</i> (Franch. et Sav.) Kitam.	○			○						
824	チョウジギク	<i>Arnica montana</i> Makino				○						
825	ヨモギ	<i>Artemisia indica</i> Willd. var. <i>maximowiczii</i> (Nakai) H.Hara	○	○	○	○						
826	ヒメヨモギ	<i>Artemisia lancea</i> Vaniot				○						
827	オオヨモギ	<i>Artemisia montana</i> (Nakai) Pamp.	○	○	○	○						
828	タマバシロヨメナ	<i>Aster ageratoides</i> Turcz. var. <i>ageratoides</i> f. <i>ovalifolius</i> (Kitam.) Ohwi	○			○						
829	ゴマナ	<i>Aster glehnii</i> F.Schmidt var. <i>hondoensis</i> Kitam.	○	○	○	○						
830	ユウガギク	<i>Aster iinumae</i> Kitam.	○	○		○						
831	ノコンギク	<i>Aster microcephalus</i> (Miq.) Franch. et Sav. var. <i>ovatus</i> (Franch. et Sav.) Soejima et Mot.ito	○	○	○	○						
832	ミヤマヨメナ	<i>Aster savatieri</i> Makino				○						○
833	シラヤマギク	<i>Aster scaber</i> Thunb.	○	○		○						
834	アメリカセンダングサ	<i>Bidens frondosa</i> L.	○	○	○	○		○	他			
835	タウコギ	<i>Bidens tripartita</i> L.	○	○	○	○						
836	サジガクビソウ	<i>Carpesium glossophyllum</i> Maxim.				○						
837	トキンソウ	<i>Centipeda minima</i> (L.) A.Braun et Asch.	○	○	○	○						
838	オニアザミ	<i>Cirsium borealinipponense</i> Kitam.	○			○						
839	ノアザミ	<i>Cirsium japonicum</i> Fisch. ex DC.	○	○	○	○						
840	カガノアザミ	<i>Cirsium kagamontanum</i> Nakai	○			○						
841	ナンブアザミ	<i>Cirsium makinoi</i> Kadota	○	○	○	○						
842	オオキンケイギク	<i>Coreopsis lanceolata</i> L.				○		○	緊①③⑤	○		
843	ハルシャギク	<i>Coreopsis tinctoria</i> Nutt.				○		○	他			
844	ベニバナボロギク	<i>Crassocephalum crepidioides</i> (Benth.) S.Moore				○		○				
845	ヤクシソウ	<i>Crepidiastrum denticulatum</i> (Houtt.) J.H.Pak et Kawano	○			○						
846	アメリカタカサブロウ	<i>Eclipta alba</i> (L.) Hassk.	○	○		○		○				
847	タカサブロウ	<i>Eclipta thermalis</i> Bunge				○						
848	ダンドボロギク	<i>Erechtites hieraciifolius</i> (L.) Raf. ex DC.	○	○	○	○		○				
849	ヒメジョオン	<i>Erigeron annuus</i> (L.) Pers.	○	○	○	○		○	他			

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義) を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
850	ヒメムカシヨモギ	<i>Erigeron canadensis</i> L.	○	○	○	○			○			
851	ハルジオン	<i>Erigeron philadelphicus</i> L.	○	○	○	○			○			
852	オオアレチノギク	<i>Erigeron sumatrensis</i> Retz.				○			○			
853	チチコグサ	<i>Euchiton japonicus</i> (Thunb.) Anderb.				○						
854	ヨツバヒヨドリ	<i>Eupatorium glehnii</i> F.Schmidt ex Trautv.	○	○		○						
855	サワヒヨドリ	<i>Eupatorium lindleyanum</i> DC. var. <i>lindleyanum</i>	○	○	○	○						
856	ハキダメギク	<i>Galinsoga quadriradiata</i> Ruiz et Pav.				○			○			
857	クワイモ	<i>Helianthus tuberosus</i> L.	○			○			○			
858	ブタナ	<i>Hypochaeris radicata</i> L.				○			○			
859	オグルマ	<i>Inula britannica</i> L. subsp. <i>japonica</i> (Thunb.) Kitam.				○						
860	ニガナ	<i>Ixeridium dentatum</i> (Thunb.) Tzvelev subsp. <i>dentatum</i>	○	○	○	○						
861	ハナニガナ	<i>Ixeridium dentatum</i> (Thunb.) Tzvelev subsp. <i>nipponicum</i> (Nakai) J.H.Pak et Kawano var. <i>albiflorum</i> (Makino) Tzvelev f. <i>amplifolium</i> (Kitam.)	○	○	○	○						
862	オオジシバリ	<i>Ixeris japonica</i> (Burm.f.) Nakai	○	○		○						
863	ノニガナ	<i>Ixeris polycephala</i> Cass.	○	○		○		V U				
864	イワニガナ	<i>Ixeris stolonifera</i> A.Gray	○	○		○						
865	アキノノゲシ	<i>Lactuca indica</i> L.	○	○	○	○						
866	ヤブタバコ	<i>Lapsanastrum humile</i> (Thunb.) J.H.Pak et K.Bremer	○			○						
867	センボンヤリ	<i>Leibnitzia anandria</i> (L.) Turcz.	○	○		○						
868	フランスギク	<i>Leucanthemum vulgare</i> Lam.	○			○			○	他		○
869	メタカラコウ	<i>Ligularia stenocephala</i> (Maxim.) Matsum. et Koidz.				○						
870	オオニガナ	<i>Nabalus tanakae</i> Franch. et Sav. ex Y.Tanaka et Ono				○		V U				
871	モミジガサ	<i>Parasenecio delphinifolius</i> (Siebold et Zucc.) H.Koyama	○			○						
872	クルマバハグマ	<i>Pertya rigidula</i> (Miq.) Makino	○			○						
873	フキ	<i>Petasites japonicus</i> (Siebold et Zucc.) Maxim.	○	○	○	○						
874	コウゾリナ	<i>Picris hieracioides</i> L. subsp. <i>japonica</i> (Thunb.) Krylov	○	○		○						
875	ハハコグサ	<i>Pseudognaphalium affine</i> (D.Don) Anderb.	○	○	○	○						
876	ヤマニガナ	<i>Pterocypselus elata</i> (Hemsl.) C.Shih	○			○						
877	オオハンゴンソウ	<i>Rudbeckia laciniata</i> L.	○	○		○			○	緊①②③⑤	○	
878	ハンゴンソウ	<i>Senecio cannabifolius</i> Less.	○	○		○						
879	ノボロギク	<i>Senecio vulgaris</i> L.				○			○			
880	コメナモミ	<i>Sigesbeckia glabrescens</i> (Makino) Makino	○	○		○						
881	メナモミ	<i>Sigesbeckia pubescens</i> (Makino) Makino				○						
882	セイタカアワダチソウ	<i>Solidago altissima</i> L.	○	○	○	○			○	重①②③		
883	オオアワダチソウ	<i>Solidago gigantea</i> Aiton subsp. <i>serotina</i> (Kuntze) McNeill				○			○	重①②③		
884	アキノキリンソウ	<i>Solidago virgaurea</i> L. subsp. <i>asiatica</i> (Nakai ex H.Hara) Kitam. ex H.Hara	○	○	○	○						
885	オニノゲシ	<i>Sonchus asper</i> (L.) Hill	○	○		○			○			
886	ノゲシ (ハルノノゲシ)	<i>Sonchus oleraceus</i> L.	○	○	○	○						
887	オヤマボクチ	<i>Synurus pungens</i> (Franch. et Sav.) Kitam.	○	○		○						
888	セイヨウタンポポ	<i>Taraxacum officinale</i> Weber ex F.H.Wigg.	○	○		○			○	重①②③		
889	エゾタンポポ	<i>Taraxacum venustum</i> H.Koidz.	○	○		○						
890	サワオグルマ	<i>Tephrosia pierotii</i> (Miq.) Holub	○	○	○	○						
891	オオオナモミ	<i>Xanthium orientale</i> L. subsp. <i>Orientalis</i>				○			○	他		
892	オニタバコ	<i>Youngia japonica</i> (L.) DC.	○	○	○	○						
893	アカオニタバコ	<i>Youngia japonica</i> (L.) DC. subsp. <i>elstonii</i> (Hochr.) Babcock et Stebb.	○	○	○	○						
894	ヒヨドリバナ (広義)	<i>Eupatorium makinoi</i> T.Kawahara et Yahara	○	○	○	○						
レンブクソウ科 Adoxaceae												
895	オオニワトコ	<i>Sambucus racemosa</i> L. subsp. <i>sieboldiana</i> (Miq.) H.Hara var. <i>major</i> (Nakai) Murata	○	○		○						
896	ガマズミ	<i>Viburnum dilatatum</i> Thunb.				○						

No.	和名	学名 学名はY List (APG III) の標準 (一部広義) を採用した。	鳥屋ヶ峰		池ノ山 の池	2016 以前の 調査	レッドリスト レッドデータブック		外来種	生態系被害 防止外来種 リスト	特定外 来生物	栽培・ 逸出
			2017	2018	2018		環境省	新潟県				
897	オオカメノキ	<i>Viburnum furcatum</i> Blume ex Maxim.	○	○	○	○						
898	ケナシヤブデマリ	<i>Viburnum plicatum</i> Thunb. var. <i>plicatum</i> f. <i>glabrum</i> (Koidz. ex Nakai) Rehder	○	○	○	○						
899	ミヤマガマズミ	<i>Viburnum wrightii</i> Miq.	○	○	○	○						
スイカズラ科 Caprifoliaceae												
900	ウゴツクバネウツギ	<i>Abelia spathulata</i> Siebold et Zucc. var. <i>stenophylla</i> Honda	○			○						
901	オミナエシ	<i>Patrinia scabiosifolia</i> Fisch. ex Trevir.				○		E N				○
902	オトコエシ	<i>Patrinia villosa</i> (Thunb.) Juss.	○	○	○	○						
903	タニウツギ	<i>Weigela hortensis</i> (Siebold et Zucc.) K.Koch	○	○	○	○						
ウコギ科 Araliaceae												
904	ウド	<i>Aralia cordata</i> Thunb.	○	○	○	○						
905	タラノキ	<i>Aralia elata</i> (Miq.) Seem.	○	○	○	○						
906	メダラ	<i>Aralia elata</i> (Miq.) Seem. f. <i>subinermis</i> (Ohwi) Sugim.				○						○
907	コシアブラ	<i>Chengiopanax sciadophylloides</i> (Franch. et Sav.) C.B.Shang et J.Y.Huang	○	○	○	○						
908	ヤマウコギ	<i>Eleutherococcus spinosus</i> (L.f.) S.Y.Hu				○						
909	タカノツメ	<i>Gamblea innovans</i> (Siebold et Zucc.) C.B.Shang, Lowry et Frodin	○	○		○						
910	オオチドメ	<i>Hydrocotyle ramiflora</i> Maxim.		○	○	○						
911	ハリギリ	<i>Kalopanax septemlobus</i> (Thunb.) Koidz.			○	○						
912	トチバニンジン	<i>Panax japonicus</i> (T.Nees) C.A.Mey.		○	○	○						
セリ科 Apiaceae												
913	ノダケ	<i>Angelica decursiva</i> (Miq.) Franch. et Sav.				○						
914	シラネセンキュウ	<i>Angelica polymorpha</i> Maxim.				○						
915	ミチノクヨロイグサ	<i>Angelica sachalinensis</i> Maxim. var. <i>glabra</i> (Koidz.) T.Yamaz.	○		○	○						
916	シャク	<i>Anthriscus sylvestris</i> (L.) Hoffm. subsp. <i>sylvestris</i>	○			○						
917	ドクゼリ	<i>Cicuta virosa</i> L.			○	○						
918	ミツバ	<i>Cryptotaenia canadensis</i> (L.) DC. subsp. <i>japonica</i> (Hassk.) Hand.-Mazz.	○	○		○						
919	オオハナウド	<i>Heracleum lanatum</i> Michx. var. <i>lanatum</i>				○						
920	セリ	<i>Oenanthe javanica</i> (Blume) DC.	○	○	○	○						
921	ヤブニンジン	<i>Osmorhiza aristata</i> (Thunb.) Rydb.	○			○						
922	ウマノミツバ	<i>Sanicula chinensis</i> Bunge	○	○		○						
923	ヤブジラミ	<i>Torilis japonica</i> (Houtt.) DC.				○						
計	153科 923種(亜種・品種を含む。)	確認種数	539	437	313	909	14	52	101	29	3	41